

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190343	名 称	有限会社笠懸		
	代表者氏名	代表取締役 大橋利一		
	所在地	みどり市 笠懸町阿左美2036		
	事業内容	浄化槽維持管理、清掃、し尿汲取		
	事業規模	資本金	3,000	千円
従業員数		22	人	

1 環境基本方針

社会の一員として地球環境保全が人類共通の課題であることを認識し、経営の最重要課題の一つに位置付け、環境に配慮した企画と設計に心がけ、事業活動の全領域で資源とエネルギーの節約と節減に努めることにより、住みよい環境の実現とその環境の次世代、次々世代への継承に貢献します。

1. 事務所内外の整理、整頓、清潔、清掃に留意し、事業活動に於ける電力、紙、水等の資源、石油等化石エネルギーの使用量の節減等、環境負荷の低減に努めます。
2. アイドリングストップをはじめとする、エコドライブによる環境負荷への低減を推進します。
3. 事務所内外から出る廃棄物を最小限にする努力をし、分別処理を推進します。

2 取組実績

エコドライブの推進体制をつくり、組織的に推進
空調温度の適正化(冷房27、暖房23)
昼休み、非使用場所の消灯の徹底
分別回収ボックスを設置し、ビン、缶、紙類等の分別の徹底
使用済み用紙の裏面利用を推進する

認定番号 190345	名 称	株式会社大磯精工		
	代表者氏名	代表取締役 磯貝博文		
	所在地	安中市 郷原395		
	事業内容	精密機械部品製造		
	事業規模	資本金	40,000	千円
従業員数		23	人	

1 環境基本方針

お客様に受け入れられるために、環境を経営の最重要課題のひとつと位置づけ、環境問題に対応する企業を目指しています。その為に、機械加工分野において環境マネジメント体制を整備し、適切に継続できる目標を設定し継続的に取り組みを進めます。

2 取組実績

こまめに冷暖房の設定を行い適正な温度を保つ
昼休み電気を消灯する
両面コピーの実施
社内でリサイクルできる工具はリサイクルし再使用する(再研磨など)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190346	名 称	有限会社エリート工業		
	代表者氏名	代表取締役 中村実穂		
	所 在 地	邑楽町 中野103-1		
	事 業 内 容	電気機器部品・自動車部品の組立・検査		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を認識し、社員一丸となり環境に配慮した行動を実践する。
 ・環境教育の実施
 ・温室効果ガスを持続的に削減する仕組みづくりに努める

2 取組実績

空調方法の見直し(全体空調から局所へ)
照明器具の見直し
輸送便の効率化

認定番号 190347	名 称	サティス・エンジニアリング株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 斉藤郁也		
	所 在 地	安中市 板鼻638-2		
	事 業 内 容	一般産業機械設計製作・開発		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

地球温暖化対策を重要課題と認識し、次の基本方針に基づき、社員一人一人が自覚を持ち、事業活動のあらゆる面で行動・実践する。
 1. 地球温暖化対策を理解し、社内体制を整備し、対策の目標達成に向け、すべての社員が行動。実践に勤める。
 2. 社内リサイクル班を設置し、分別処理を徹底する。
 3. リサイクル処理機械の開発に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
昼休み、休憩時間の消灯
休憩時、PC等OA機器の電源切断の徹底
社内リサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190348	名 称	株式会社経営戦略会議		
	代表者氏名	代表取締役 福井久		
	所 在 地	前橋市 石倉町3-11-2		
	事 業 内 容	コンサルト&冠婚葬祭総合プロデュース業		
	事 業 規 模	資 本 金	100,000	千円
		従 業 員 数	7	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が単に環境破壊に止まらず人類の生存基盤にまで影響を与える深刻な問題であることを認識し、次に掲げる基本方針に則り健全な事業活動を通じ、環境にやさしい真に豊かな社会の実現に努力する。

1. 事業活動において省エネ製品や永く使える製品を選ぶことで、環境対策に貢献する。
2. 設備や工程において極力省エネ型のものを利用し、CO2排出量を抑制する。
3. 高効率型の電化製品の利用や、電気、ガソリン等の削減に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化に努める(暖房26、冷房28)
空調管理責任者の設置
非常用場所の消灯の徹底
社内監査において省エネ実施状況を点検、指導する
業務の効率化による残業の抑制

認定番号 190349	名 称	株式会社中島自動車電装		
	代表者氏名	代表取締役 中島朗		
	所 在 地	伊勢崎市 連取町705		
	事 業 内 容	環境機器の開発・製造、自動車の钣金・塗装・車検整備		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

現在世界各地で起こっている地球温暖化による異常気象の被害等を目の当たりにし、脱温暖化社会の実現に向けて、全社員が行動を起こし、継続していくこととします。

- 取組項目を作成し、全社員で実施します。
事業を通じても顧客への呼びかけに努めます。

2 取組実績

冷暖房設定温度の調整(冷房28、暖房20)、温度計の設置、節電の表示
昼休みの消灯、残業時は必要箇所のみを使用(照明)
エコドライブ・燃費の良い車から使用
裏紙使用ルールの徹底
使い捨てでない文房具を使用

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190350	名 称	合資会社オリエンタル		
	代表者氏名	代表社員 能澤孝博		
	所 在 地	桐生市 相生町3-800-21		
	事 業 内 容	事務機器製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	38	人

1 環境基本方針

合資会社オリエンタルは、事務機器の中でも主としてシュレッダーを製造していることを踏まえ、以下の方針に基づき環境管理を行い、継続的な改善と環境汚染の防止に努める。

1. 当社の事業活動が環境に与える影響を的確に把握し、同時にこれらが係わる法律・条例・協定その他の要求事項を明確にし、環境法規制及び協定その他の要求事項を遵守する。
2. 技術的、経済的に可能な範囲で、環境目的・目標・管理計画を定め、全員で取組み、パフォーマンス及び環境マネジメントシステムの継続的な改善・向上に努める。
3. 事業活動に係わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理の重点テーマとして取り組む。
 - (1) 資源の枯渇の観点よりエネルギーの削減を促進する。
 - (2) 自然環境への負担の軽減を図る為、廃棄物の分別を徹底し、その削減とリサイクルを図る。
 - (3) 当社の扱う金属材料の廃棄部材の削減とリサイクル。
 - (4) 製品の設計段階において、環境に与える負荷の低減を常に考慮した設計開発を行う。
4. 定期的に内部環境監査及びマネジメントレビューを実施し、環境マネジメントシステムの見直しと維持・向上に努める。
5. 組織で働く又は組織のために働く全ての人が環境保全意識を高く保ち、この環境方針の達成のため、全部門従業員に周知し、実施・維持する。

2 取組実績

時間外労働減少の推進
環境教育に実施強化
不良率低減による廃棄物の削減
不在箇所、休憩時間の消灯の徹底
社外活動の効率化

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190351	名 称	株式会社天坊		
	代表者氏名	代表取締役社長 齋藤淑子		
	所 在 地	渋川市 伊香保町伊香保396-20		
	事 業 内 容	旅館業(919号)		
	事 業 規 模	資 本 金	100,000	千円
		従 業 員 数	124	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 社内体制の整備
2. 環境教育の充実

2 取組実績

照明調査と一部LED・省エネ電球への交換
サッシをペアガラスに変更(客室30室)
空調温度の適正管理(冷房26、暖房23)
冷房使用の抑制(自然風の利用)
非使用場所の空調・消灯徹底

認定番号 190353	名 称	株式会社ユニティーネットワーク		
	代表者氏名	代表取締役 掛川信弘		
	所 在 地	高崎市 下之城町936-14 高崎市産業創造館内		
	事 業 内 容	ソフトウェア開発・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	11	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動の推進が、如いては事業活動の効率化に繋がることを自覚し行動する。
2. すべての社員が環境問題に対するモラルを高められるよう、環境問題への取組内容を周知、徹底する。

2 取組実績

公共交通機関の積極的使用(交通手段)
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)の努力
昼休み、休憩時間、非常用場所の消灯の徹底
離席時はOA機器のスイッチを切る
電子情報利用によるペーパーレス化の推進

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190354	名 称	有限会社海原商事		
	代表者氏名	代表取締役 海原洋一		
	所 在 地	館林市 新宿2-4-10		
	事 業 内 容	製鉄・製紙・非鉄金属原料リサイクル及び廃棄物運搬業(1000002566)		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

かけがえのない地球を守ることが、人類共通の最重要課題であることから、製鉄・製紙・非鉄金属原料リサイクル及び廃棄物の発生抑制に努め、地球環境に配慮した循環型社会の構築した事業活動に努めます。

1. 自社の事業活動による環境に与える影響を低減するとともに、環境改善を図るために運搬に伴う二酸化炭素の排出量削減、廃棄物の排出を抑制するとともにリサイクル向上に努め、限りある水とエネルギー使用量削減にも努めます。
2. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
3. 環境方針は、全社員に周知するとともに社員の環境に関する意識の向上を図ります。

2 取組実績

エコドライブの実施(車輛別燃費管理)
空調温度適正化
照明・PC電源不要時のOFF
エアコン(フィルター等)清掃
社用車の点検・整備

認定番号 190355	名 称	株式会社関東高压容器製作所		
	代表者氏名	代表取締役 矢端和之		
	所 在 地	前橋市 鳥取町153-1		
	事 業 内 容	高压ガス容器の製造		
	事 業 規 模	資 本 金	100,000	千円
		従 業 員 数	157	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

工場内エアー圧力を下げ、洩れを減少させ、コンプレッサー電力低減
工場内設備計画利用
力率改善コンデンサー増設による力率向上
照明、スポットクーラー、扇風機の個別節電
省エネ機器への移行

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190356	名 称	株式会社高崎共同計算センター マイクロシステム事業部		
	代表者氏名	代表取締役 岩崎正弘		
	所在地	高崎市 栄町14-1 高崎イーストセンタービル6F		
	事業内容	コンピュータのハードウェア及びソフトウェア製品の設計・開発・製造		
	事業規模	資本金	50,000	千円
従業員数		150	人	

1 環境基本方針

環境問題への取り組みを社会的責務と認識し、持続的発展が可能な社会の構築に貢献します。
 そのために
 環境管理システムの継続的な維持向上に努めます。
 環境方針を全従業員へ周知するとともに、環境管理教育及び啓発に努めます。

2 取組実績

定時退社日の実施
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
非使用場所の照明は消す
パソコンを省エネモードに設定
待機電力の削減

認定番号 190357	名 称	自然耕房株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 佐藤英久		
	所在地	前橋市 三夜沢町21-7		
	事業内容	きのこの生産・販売、農産物直売所の運営		
	事業規模	資本金	40,000	千円
従業員数		116	人	

1 環境基本方針

社は「次の世代により良い環境を！」の実践。
 * 循環・再生；(ゼロエネルギー、ゼロエミッション化の追求)
 * あらゆる世代との共存・共栄
 * 地域振興、「身土不二・地産地消」

2 取組実績

林業を興し、バイオマスエネルギーを積極利用(木材燃料ボイラー導入)
廃菌床の利用
栽培施設の省エネを目的とした総合改善
廃菌床の袋を自社の燃料として利用
社員教育の実施徹底(省エネについて)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190358	名 称	株式会社新井整毛所		
	代表者氏名	代表取締役社長 新井栄一		
	所 在 地	館林市 大街道2-3-33		
	事 業 内 容	産業廃棄物収集運搬(1000050818)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	9	人

1 環境基本方針

環境にやさしい社会と自然の共生・調和の実現を目指し、環境負荷への削減を図る為に、環境マネジメントシステムを推進し、以下の通り全従業員を挙げて取り組みます。

1. 環境関連法規。条例及びその他の要求事項を遵守し、環境社会の向上に努めます。
2. 環境への影響を的確にとらえ、環境改善活動に自主的・積極的に取り組み、継続的な環境負荷の低減を図ります。
3. 当社の事業活動に伴う環境影響を考慮し、以下の項目を重点テーマとして取り組みます。
発生する廃棄物の削減及びリサイクルの推進 エネルギー使用量の削減による地球温暖化への抑制 水使用量の削減と節約 会社内外の環境美化
4. 地域社会との連携を図り、地域環境活動に参加します。
5. 環境方針の達成の為に目標を設定し、定期的に見直し、環境マネジメントシステムの継続的な改善に取り組みます。
6. 環境方針を全従業員に周知徹底するとともに、環境活動レポートを作成し、社外にも公表します。

2 取組実績

仕事の工程の根本的見直し
屋根に”明かり取り”取り付け
照明・PC電源不要時のOFFの推進
エコドライブの実施
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190361	名 称	株式会社A-line		
	代表者氏名	代表取締役 朝岡伸江		
	所 在 地	高崎市 下之城町936-14 高崎市産業創造館211号		
	事 業 内 容	ICTサービス		
	事 業 規 模	資 本 金	2,000	千円
		従 業 員 数	4	人

1 環境基本方針

”かけがえのない地球”環境を健全な状態で次世代に引き継いでいくことは企業の社会的責任との認識にたって、最新のICT情報、経験と実績に裏付けられた知恵とソリューションをタイミングよく提供し続けることにより、豊かな価値の創造と地球の共生を図り、持続可能な社会へ貢献します。

2 取組実績

ペーパーレス、両面コピーおよびFAX受信(画面確認)の徹底
社内リサイクル体制の整備
自動車の使用を控え、顧客とのやり取りにITを活用
空調の使用減(窓の開閉)、空調使用時の温度の適正化
昼休み・晴れの日の消灯、使用していない機器の電源OFF

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190362	名 称	株式会社泰通		
	代表者氏名	代表取締役 境野泰照		
	所 在 地	伊勢崎市 八斗島町1394-1		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(関自貨2第1835号)、倉庫業		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	29	人

1 環境基本方針

・ 車輛の排気ガスを抑制し、CO2、NOXなど地球に負荷を与える物質の排出削減に努めます。
 ・ エコドライブを積極的に推進します。
 ・ 業務の効率化・無駄な排除を行い、用水・紙類の使用等、省資源・省エネルギーに努めます。
 ・ 環境方針を社内の安全会議等通じて全社員に周知し、ゴミの減量化・リサイクルへの関心と理解を深める。
 ・ 目標の達成状況、評価、発表とアイデアの出し合いを随時することにより、継続的な向上を図ります。
 ・ 環境監査等の監視、チェック機能を十分に働かせて活動を確認し、環境保全活動が適切に実施されているかを把握する。
 ・ プロドライバーの誇りを持ち、ロードリーダーとして一般のドライバーの模範となり、自然環境と調和した車社会の実現を目指します。

2 取組実績

アイドリングストップ運動
低公害車導入(トラック・フォークリフト)
車輛全体の燃費目標を掲げ、社員全員で取り組む
事務所・倉庫の無駄な電気の消灯の実践
事業の合理化、効率化(省エネルギー活動推進)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190363	名 称	前橋定期運送株式会社		
	代表者氏名	取締役社長 茂木幸男		
	所 在 地	前橋市 力丸町463番地		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(56東陸自貨-第1821号)		
	事 業 規 模	資 本 金	50,000	千円
		従 業 員 数	55	人

1 環境基本方針

(環境方針)
法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。
重点目標
環境保護条例 自動車NOX PM改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進をする。
燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。
法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。
各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし、周知徹底をし、その推進と維持に努める。

2 取組実績

積極的な車両のアイドリングストップの実施
急発進・急停車禁止の禁止・指導
定則運転の実施
エアコンの適正使用の実施
車両の管理(不要な道具類を乗せない、タイヤの適正空気圧の管理等)

認定番号 190364	名 称	株式会社シミズプレス		
	代表者氏名	代表取締役 清水紀幸		
	所 在 地	高崎市 倉賀野町2987		
	事 業 内 容	金属プレス加工		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	17	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を意識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が環境に配慮した行動をとる。
1. 品質管理や流通管理の徹底により廃棄される製品や使用材料の無駄の削減に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。
3. 省エネルギー機器の導入

2 取組実績

空調設備の温度の適正管理
不必要な照明の消灯
両面コピーの徹底
エコドライブの推進
蛇口をしっかりしめる

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190365	名 称	石坂電器株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 石坂一男		
	所 在 地	伊勢崎市 波志江町1777番地		
	事 業 内 容	自動車部品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	15,000	千円
		従 業 員 数	90	人

1 環境基本方針

地球環境の保全が人類共通の課題であることを認識し、環境保全に取組み、環境との調和を考えた『ものづくり』を企業活動の基本とし、行動します。

1. 温室効果ガス排出抑制のため、具体的目標値を決め、改善に取組みます。
2. この環境目標を達成するため、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的、および目標を定め、環境マネジメントを推進します。
3. 環境関連の法律、規制およびその他の要求事項を遵守し、環境保全の維持向上に取組みます。

2 取組実績

車両使用回数の適正化
暖房の制限
第二水道管からの水漏れ

認定番号 190366	名 称	石坂コイル株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 石坂一男		
	所 在 地	伊勢崎市 長沼町214番地		
	事 業 内 容	自動車部品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	40	人

1 環境基本方針

地球環境の保全が人類共通の課題であることを認識し、環境保全に取組み、環境との調和を考えた『ものづくり』を企業活動の基本とし、行動します。

1. 温室効果ガス排出抑制のため、具体的目標値を決め、改善に取組みます。
2. この環境目標を達成するため、技術的、経済的に可能な範囲で環境目的、および目標を定め、環境マネジメントを推進します。
3. 環境関連の法律、規制およびその他の要求事項を遵守し、環境保全の維持向上に取組みます。

2 取組実績

空調設定温度厳守および時間制限
5分・10分休み等短い休憩時間では照明・空調・設備の電源をOFFにしない
朝・昼休み後の始業時に照明・空調・設備の一斉電源ONの禁止
非使用場所の照明・空調の電源OFF
車両使用回数の適正化

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190367	名 称	株式会社藤栄工業		
	代表者氏名	代表取締役社長 角田博		
	所 在 地	藤岡市 森新田287		
	事 業 内 容	情報関連機器、事務機器等に提供する機械部品のプレス板金加工		
	事 業 規 模	資 本 金	11,000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

株式会社藤栄工業は関連会社に提供する部品の生産事業を進めるにあたり、地球環境保全の推進が最も重要であることを認識して、行動を実践します。

1. 社員一同が環境問題に理解を深め行動できるよう教育の充実に努めます。
2. 地球にやさしい材料の使用を積極的に進めます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 、暖房20)
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入を抑制する
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190368	名 称	日立オートモティブシステムズ株式会社 群馬事業所		
	代表者氏名	事業所長 下村裕治		
	所 在 地	伊勢崎市 粕川町1671-1		
	事 業 内 容	輸送用機器製造		
	事 業 規 模	資 本 金	282,033,000	千円
		従 業 員 数	1,100	人

1 環境基本方針

(スローガン)
 当事業グループは、自動車部品(エンジン機器、駆動機器、懸架機器、操舵機器、制動機器にいたる機能部品)及び工作機械の研究・開発・設計並びに製造を行っている。
 我々の事業活動・生産活動を始め、我々の生み出す製品およびサービスは、地球環境など環境問題と深いかかわりがあることを認識し、
 「私たちの行動で、地球環境の保全を図り住み良い豊かな社会づくりに貢献します。」
 のスローガンのもとに一丸となって、より良い環境マネジメントシステムの構築に取り組む。
 (環境方針)
 a) ISO14001規格に準拠した環境マネジメントシステムを構築すると共に推進組織を整備し、当事業グループの活動、製品及びサービスにより環境影響を生じさせるものに対して汚染を予防すると共に、環境マネジメントシステム及び環境マネジメントシステム上の活動実績を継続的に向上させる。
 b) 環境側面に対して該当する環境法令を順守すると共に顧客の要求事項などの受け入れを決めた要求事項を順守し、必要に応じて自主基準を策定して環境汚染防止に努める。
 c) 環境管理活動の具体的施策は、環境目的・目標として設定し、これらを推進する。この環境目的・目標は1回/年見直しを行う。
 d) 環境保全のため、以下の項目を重点課題として取り組む。
 イ) 環境配慮型製品の開発・設計を推進する。
 ・プリント基板等に使用するハンダは、鉛フリー化を推進する。
 ・クロメート処理における6価クロムは、クロムフリー化を推進する。
 ロ) 地球温暖化防止を図るため、省エネルギーを推進する。
 ・電力、燃料等生産設備で消費するエネルギーの使用効率向上を図る。
 ・ボイラー、コンプレッサーおよび加熱炉等の付帯設備および生産設備の省エネルギー化を推進する。
 ハ) 化学物質管理の徹底と排出量削減を推進する。
 ・生産工程における化学物質使用量の適正化、環境にやさしい物質への転換を推進する。
 ニ) 循環型社会に対応し、廃棄物の減量化、再利用および再資源化を推進する。
 ホ) 排水の水質や大気排出ガスの濃度の維持・管理等には万全を期し、生態系への影響を考慮に入れる。

2 取組実績

生産体制見直し(2直 1直化)
空気圧縮機・空調機の省エネ機器への更新
工場エアーの供給低圧化、エアー洩れ改善、省エネブローノズル化
昼休み・不要時の照明・空調・OA機器の停止の徹底
廃棄物の分別徹底によるリサイクルの推進

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190369	名 称	株式会社日東電機製作所		
	代表者氏名	取締役社長 青木和延		
	所 在 地	大泉町 吉田939		
	事 業 内 容	配電盤製造		
	事 業 規 模	資 本 金	80,000	千円
		従 業 員 数	150	人

1 環境基本方針

次の基本方針に基づき、社員一人一人が環境問題に取り組み継続的改善を実践する。
 1. 環境方針に対して理解を深め、実践レベルの行動が出来る人材の育成に努める。
 2. 組織活動において、省資源・省エネルギーを図る。
 3. 安全で快適な職場作りを行う。

2 取組実績

エアコン3台の省電力タイプへの変更(板金工場)
照明を省電力タイプに取替(全て)
昼休みの消灯、その他こまめな消灯
ハイブリット車に変更(営業車1台)
購入業者に簡易包装で納入するよう依頼

認定番号 190370	名 称	みつわ運輸株式会社本社営業所		
	代表者氏名	代表取締役 轟暹		
	所 在 地	高崎市 片岡町1丁目17番22号		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(陸輸第3005号)		
	事 業 規 模	資 本 金	100,000	千円
		従 業 員 数	11	人

1 環境基本方針

(環境方針)
 法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。
重点目標
 環境保護条例 自動車NOX PM改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進をする。
 燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。
 法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。
 各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし、周知徹底をし、その推進と維持に努める。

2 取組実績

エコドライブの実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190371	名 称	みつわ運輸株式会社吾妻営業所		
	代表者氏名	代表取締役 轟 暹		
	所 在 地	東吾妻町 厚田1263-1		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(陸輸第3005号)		
	事 業 規 模	資 本 金	100,000	千円
		従 業 員 数	48	人

1 環境基本方針

(環境方針)
法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。
重点目標
環境保護条例 自動車NOX PM改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進をする。
燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。
法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。
各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし、周知徹底をし、その推進と維持に努める。

2 取組実績

エコドライブの実施(高速:80km/h、一般:法定速度の徹底)
長距離トラックへの蓄冷式クーラー導入
エコドライブ講習への運転手参加
低燃費車両への入れ替え

認定番号 190372	名 称	株式会社土屋合成		
	代表者氏名	取締役社長 土屋直人		
	所 在 地	富岡市 宇田22-2		
	事 業 内 容	精密プラスチック射出成形加工		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	43	人

1 環境基本方針

当社の企業活動と地球環境の調和を目指して、省資源、省エネルギーに継続的に取り組み環境の保全に努めます。

2 取組実績

省電力機への入替
工場周囲の緑化
緑化による外気取り入れ(網戸設置)
待機電力カット(照明、機器)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190373	名 称	関口精機株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 志村光久		
	所 在 地	伊勢崎市 市場町二丁目1008番地		
	事 業 内 容	自動車部品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	118,400	千円
		従 業 員 数	202	人

1 環境基本方針

1. 自動車関連部品等の製造及び付帯業務によって生じる環境への影響を調査すると共に評価し、環境負荷を軽減する施策を行い、環境への影響の継続的改善と汚染の予防に対して、適切な措置を講ずる。
2. 環境の継続的保全に取り組む体制を整備し、環境関連規定の制定、環境負荷削減目的・目標を設定し環境改善活動の推進を図ると共に、環境監査を実施し活動の確認と維持向上に努める。
3. 環境の保全に関する社会的要請を的確に把握し、省エネ、省資源、廃棄物削減等の資源の有効活用に取り組む。
4. 国、地方自治体等の定める環境に関する法規制、条例等を遵守する。

2 取組実績

主要ライン効率UPによる稼働時間削減
倉庫内、無人時点灯時間削減(人感センサー管理)
遊休設備の作動油・潤滑油再利用

認定番号 190374	名 称	群馬県第一食糧株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 竹越正博		
	所 在 地	前橋市 高井町一丁目10-3		
	事 業 内 容	米穀流通卸売業		
	事 業 規 模	資 本 金	364,000	千円
		従 業 員 数	30	人

1 環境基本方針

- 地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。
1. 温室効果ガスが持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
 2. 全社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

原油の高騰に伴い「米」への会回帰が一時的にあり出荷額が大きくなった
昼休みの消灯、その他電灯のこまめな対応、クールビズ周知励行
エコ運転、両面コピー(できるだけPC等でペーパーレスを図る)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190375	名 称	株式会社協和工業		
	代表者氏名	代表取締役 福島寛		
	所 在 地	伊勢崎市 日乃出町473-1		
	事 業 内 容	空調機器・冷凍機器関連のプレス、板金、溶接加工		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	30	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮し法規制、顧客要求遵守の行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が、持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。

2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め法規制、顧客要求遵守行動ができるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

廃棄物減量化、分別廃棄、プラスチック資源の再生化の徹底
使用済用紙の裏面利用の徹底
休み時間の消灯、パソコンモニターの電源OFF、非使用場所の消灯の徹底
エアコン、石油ストーブの使用温度適正化
材料の歩留まり改善により鉄屑の削減

認定番号 190376	名 称	村松金属工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 村松知守文		
	所 在 地	沼田市 高橋場町421		
	事 業 内 容	金属切削加工業		
	事 業 規 模	資 本 金	15,000	千円
		従 業 員 数	17	人

1 環境基本方針

私たちは、このかけがえのない母なる地球に深く感謝し、生きとし生けるものの永遠の繁栄を願い、そして、来た時よりも美しく……の心によって環境にやさしい経済社会の健全な発展に貢献するために具体的行動指針を定めて実行して行きます。

2 取組実績

暖冬だった
ウォームビズの推進
昼休み、休憩時間は各部屋の暖房をOFF
昼食時、各自のカップヌードル等の入れ物は各自で持ち帰り
資源ごみに出せるものは燃えるごみに出さない

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190377	名 称	日本テクノ株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 高野一男		
	所 在 地	前橋市 公田町595-4		
	事 業 内 容	ソフトウェア、ハードウェア開発		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	3	人

1 環境基本方針

公害防止、環境保全に社員一人一人が自覚を持って努力し、実践するよう取り組みたい。

2 取組実績

社内のエアコンの設定温度の取組
社内の電気の最低限の使用
社内の人感センサー付き照明使用

認定番号 190378	名 称	門倉メリヤス株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 門倉重行		
	所 在 地	前橋市 日吉町2-4-16		
	事 業 内 容	絹婦人服ニット製造		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	9	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が世界人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に向かって社員一人一人が事業活動において常時、環境問題を考慮し行動を実施する。

1. 温室効果を高めるためのガス排出削減を持続的に省エネ推進を図り社内整備に努める。
2. 社員一人一人が環境問題の意識を深め、事業活動の推進に努める。
3. 自然に環境にやさしい、ガス排出量の少ない天然繊維を生かした開発に努める。

2 取組実績

空調温度調整。冷房井戸水使用、暖房20℃、夏季28℃設定、E17アイズ夜間電力使用
昼休み、休憩時間消灯、蛍光灯の反射板にアルミを貼
再利用できる製品の購入に努める
仕事の計画、段取りをし短縮化を計る
電話の短縮化、再利用の徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190379	名 称	有限会社ニッポ渋川		
	代表者氏名	代表取締役 高波玉吉		
	所 在 地	渋川市 吹屋591-1		
	事 業 内 容	高所作業車等の制御装置の生産		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

豊かな地球環境を次世代へ継承する事が、人類共通の重要課題であることを認識し、事業活動のあらゆる面で地球環境の保全を配慮した活動を行う。
 事業活動によって環境に与える影響を正しく認識し環境目的、環境目標を定め継続的な改善と汚染の防止に取り組みます。
 全従業員に対し環境方針の周知徹底に努め、環境教育を定期的に行い個々の環境意識向上を図ります。

2 取組実績

廃棄段ボールのリサイクル切り替え実施
購入部品のグリーン調達の実施
客先からの日別納入により前期は納品回数が増え燃料の消費や価格が不安定となる

認定番号 190380	名 称	ライト企画株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 木村聡		
	所 在 地	高崎市 鶴見町6-11		
	事 業 内 容	遊技機の支持枠及び装飾		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	2	人

1 環境基本方針

「当社は経営理念の一つである環境保全への取り組みのもと環境と調和した継続可能な循環型社会を目指した活動を推進する。」
 廃棄物を減らすリサイクル活動の推進
 環境保全、修復及び汚染の予防に配慮した設計施工活動の推進
 関連する環境の法規制及び地域・近隣との協定、業界の行動規範等の遵守
 環境目的及び目標達成のための環境マネジメントプログラムの策定と環境マネジメントシステムの継続的改善への取り組み

2 取組実績

エアコンの温度設定(冷房25、暖房25)
昼休み、非使用場所の消灯
クールビズ、ウォームビズの実施
コピー使用時の裏紙使用、両面コピー
現場で余ったスチール製品をリサイクル工場へ持ち込みリサイクル

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190381	名 称	株式会社プランニング		
	代表者氏名	代表取締役 町田庄吉		
	所 在 地	前橋市 礪島町161-5		
	事 業 内 容	コンピューターソフトウェアの開発及び、販売		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	51	人

1 環境基本方針

環境保全は我々地球市民に課せられた使命と認識し、環境保全活動と経営活動を同軸と考へ、自ら責任を持ち、グループとしてその活動に取り組む。

具体的な行動規範

1. 環境保全目標を計画に設定し、その達成につくすこと。
 全社または各部門において、環境保全に関する行動目標を設定し、達成のための具体的な方策を検討した上で、その実行に努める。
2. 事業において、環境を意識した展開を常に心掛けること。
 社員全員が業務において環境保全を意識し、省エネルギーや廃棄物の削減などを常に考慮する。
3. 環境に配慮した商品、サービスを採用すること。
 調達・販売・使用・リサイクル・廃棄の各段階で環境への負荷が少ない商品、サービスを積極的に採用する。
4. 環境意識対する責任を各自が持ち、環境保全活動に積極的に取り組むこと。
 社員ひとりひとりが日常的に環境意識の向上に努め、自ら責任を持って環境保全活動を推進する。

2 取組実績

室内設定温度適正化(基準温度、冷房:28、暖房:20)の徹底
電化製品および照明未使用時の電源OFFの徹底
省エネ対応機種(IT機器)を優先した購入
環境GSマネージャーによる取り組みの励行と監視
裏紙使用徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190382	名 称	株式会社佐藤工業所		
	代表者氏名	代表取締役社長 伊藤英明		
	所 在 地	前橋市 力丸町487-5		
	事 業 内 容	消防自動車・消防機器の製造及び販売にかかる事業活動		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

消防機器、防災機器を製造・販売することにより社会貢献を果たし、経営目標と環境保全を並立させて達成する事を目標に、下記項目に従業員及び組織のために働く人に周知徹底し、システムを継続的に改善する。

1. 廃棄物の削減
2. 資源及びエネルギーの有効利用

2 取組実績

用紙の再利用(両面コピー)
分別廃棄
無人の部屋の消灯
エコドライブ
エアコン温度設定

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190383	名 称	沖電気工業株式会社高崎地区システム機器カンパニー		
	代表者氏名	高崎地域 担当本部長 河島洋一		
	所 在 地	高崎市 双葉町3番1号		
	事 業 内 容	情報処理機器の開発、設計及び製造		
	事 業 規 模	資 本 金	72,411,000	千円
		従 業 員 数	1,956	人

1 環境基本方針

(環境理念)
OKIグループは、e社会の実現に寄与する商品の提供を通じて、次の世代のために、より良い地球環境を実現し、それを継承する。

(環境行動指針)

1. 全社ネットワーク型環境経営の実行により、施策効果の最大化を目指す。
(1) 商品の企画から製造・保守運用に至るまですべての業務プロセスにおいて、環境配慮型商品とサービスの提供に取り組む。
(2) 事業活動において、省資源・省エネルギーに努め、廃棄物の削減に取り組む。
2. 適用される環境法令、条例及び同意する顧客要求等その他の要求事項を遵守し、汚染の予防に努める。
3. 環境マネジメントシステムのPDmCA(Plan-Do-multiple Check-Act)を的確に実行し、環境パフォーマンスの向上と運用システムの継続的な改善に取り組む。
4. 環境に関する情報の開示に努めるとともに、環境活動支援を通じて、広く社会に貢献する。

2 取組実績

エアコンの省エネコントローラーによる制御
省エネ型照明器具への更新
空調温度の適正化(冷房28℃、暖房20℃)
昼休み、不使用場所の消灯の徹底
OA機器ディスプレイの液晶化、サーバーの集約

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190385	名 称	株式会社サンユーサービス		
	代表者氏名	代表取締役 岡田秀一		
	所 在 地	太田市 龍舞町4504番地の1		
	事 業 内 容	設備管理業務、建築物メンテナンス業務業、リフォーム業務、産業廃棄物収集運搬業務(許可番号1000133607)		
	事 業 規 模	資 本 金	11,000	千円
	従 業 員 数	13	人	

1 環境基本方針

<p>(基本方針) 『to the next stage,with us 私達サンユーサービスは、人、社会、地球環境そして未来のそれぞれを考え、社員一人一人が豊かな感性をはぐくみ、質の高いサービスを提供していきます。』を当社のスローガンとして掲げ、日ごろの事業活動の中で環境保全に配慮して行動し、自主的な取り組みを展開する。</p> <p>(行動指針) 「地球環境は、地域社会の各々からを念頭に…」 当社は、全社員が環境改善に対する意識を深める事により「きめ細やかな心創り」を目標として下記の活動方針を定め、環境活動に一丸となって取り組んで参ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 法規制に基づき遵守します。 2. 廃棄物の排出制御、適正処理、及びリサイクルの推進。 3. 天然資源の使用削減。 4. 化学物質の管理及び適正処理の徹底。 5. 環境教育による全社員の環境に関する意識向上を図ると共に、協力会社へも環境方針を周知し、理解と協力を要請します。 6. 建築物の建築、解体、開発事業に当って、常に環境への影響を的確にとらえ、事業活動に従事し、環境保全活動の継続的な改善に努めます。 7. 収集運搬業務を行うにあたって、産業廃棄物収集運搬業許可証に基づき遵守します。
--

2 取組実績

エコドライブの実施
車両月次点検による管理体制の整備
省エネ率の高いIOA機器・家電製品選び
一般廃棄物の削減、全社員でゴミの持ち帰り運動
現場ごとの指導で社外教育の強化

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190387	名 称	株式会社旭光		
	代表者氏名	代表取締役 荒井精		
	所 在 地	板倉町 岩田808		
	事 業 内 容	金属加工(治具、各種機械部品の試作)		
	事 業 規 模	資 本 金	23,000	千円
		従 業 員 数	44	人

1 環境基本方針

1. 株式会社旭光は、治具、各種機械部品の機械加工、サブ・アッセンブリーなどの製品及びサービスを行っています。これらの事業活動における各段階において、当社の一人一人が環境保全活動(汚染の予防)と環境マネジメントシステムの継続的改善に努めます。

2. 環境保全に関する法律ならびに当社が同意した顧客、地域社会等の要求事項を順守します。又、必要に応じて自主的な環境目的・目標を設定し汚染の予防に努めます。

3. 循環型社会に沿った事業活動として、下記の項目をテーマとして取組みます。

(1). 省エネルギーの推進 (2). 廃棄物の適正な処置と削減 (3). 産業負荷化学物質の削減と工場外(地域河川)への流出防止管理

2 取組実績

昼休み、休憩時、未使用場所の消灯の実施
巡回による空調温度管理の実施
切粉の分別、リサイクル化
機械油の浄油機の導入による廃油の低減、新規購入の削減
節水の啓蒙(ポップ等による)による意識付け

認定番号 190388	名 称	株式会社ナガヌマ		
	代表者氏名	代表取締役社長 小泉雅章		
	所 在 地	伊勢崎市 日乃出町643-7		
	事 業 内 容	精密鋳金加工業		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	14	人

1 環境基本方針

不良ゼロを目指し、地域社会の環境保全のため、資源節約、省エネ、リサイクル、廃棄物の削減、汚染の予防に取り組みます。

また、法規制、その他の要求事項を順守し、全社員が一致協力し、環境マネジメントシステムの有効性を継続的に改善します。

資源、エネルギー消費の効率的運用
環境に配慮した資材の活用
製造活動により発生するすべての廃棄物の抑制と適正処理

2 取組実績

機械設備の間接(停止)時間の短縮
空調設備の適正化の徹底
非使用場所の消灯の徹底
社内品質管理の方法変更及びその徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190389	名 称	株式会社コウショウ		
	代表者氏名	代表取締役 福田幸雄		
	所 在 地	高崎市 倉賀野町2439		
	事 業 内 容	一般区域貨物自動車運送事業(関自貨2第608号)		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	24	人

1 環境基本方針

法令規則を遵守して、環境にやさしい経営を目指します。

【重点目標】

- (1) 環境保護条例、自動車NOx・PM改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進する。
- (2) 燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。
- (3) 法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。
- (4) 各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし周知徹底をし、その推進と維持に努める。

2 取組実績

アイドリングストップ
偶数月毎月の車速度調査並びに公開
省エネ運転講習会
3ヶ月ごとにエアークリーナー点検清掃

認定番号 190392	名 称	正田醤油株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 正田隆		
	所 在 地	館林市 栄町3番1号		
	事 業 内 容	醤油の醸造と加工調味料類の製造販売		
	事 業 規 模	資 本 金	100,000	千円
		従 業 員 数	373	人

1 環境基本方針

1. 商品開発・生産・販売活動すべてにおいて、地球温暖化防止、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減、再資源化に努めます。
2. 環境法令など遵守するとともに、自主基準を設定し、一層の環境保全を図ります。
3. 環境目的・目標を定め、PDCAサイクルをまわすことで、環境マネジメントシステムの継続的改善と環境負荷の低減に努めます。
4. 環境活動への意識向上を図り、全員で環境改善に取り組みます。

2 取組実績

「正田Eco-style」
節電ルールの実施と温度管理責任者の設置
エコドライブの推進
棚卸資産廃棄の削減
再利用率の維持向上

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190393	名 称	日本シイエムケイ株式会社KIBANセンター		
	代表者氏名	KIBANセンター工場長 石原一樹		
	所 在 地	伊勢崎市 戸谷塚町48-1		
	事 業 内 容	プリント配線板製造		
	事 業 規 模	資 本 金	22,306,200	千円
	従 業 員 数	300	人	

1 環境基本方針

日本シイエムケイ株式会社 KIBANセンターは、プリント配線板の製造工場として環境問題に積極的に取り組み、地域社会と密接な連携を保ちながら環境活動を推進する。

1. エネルギーの削減
2. 廃棄物の削減及びリサイクル化

2 取組実績

生産状況に合わせた室内空調機(パッケージエアコン)の手動制御
エレベータ用モータを省エネタイプ(小型・インバータ化)に変更
生産設備のエアールール対策、電動機器メンテナンスによる負荷低減
排水処理汚泥の質的改善により銅滓として売却
海外調達品の梱包について仕入先へ荷姿改善要求

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190395	名 称	株式会社エス・エス・ニジュウイチ 北関東事務所		
	代表者氏名	代表取締役 黒河泰治		
	所 在 地	大泉町 吉田1221-17		
	事 業 内 容	フルオロカーボン冷媒の製造、卸販売業、冷媒回収業等(フロン回収業:100006号)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

基本理念

環境・安全・健康の確保及び品質の改善・向上が経営の基盤であることを認識し、地球環境等に配慮した技術・製品サービスを提供し、以って持続的発展可能な社会の構築に貢献します。

行動指針

1. 法の遵守: 事業及び環境に関する法規制を遵守するとともに、政府や地域行政の施策等に協力します。
2. 環境保全: 事業活動において取り扱うフルオロカーボンガスの排出を極力抑制するとともに、廃棄物等のリユースやリサイクルを進め、さらに燃料・電力等の省エネルギーを積極的に推進します。
3. 環境に貢献する事業の展開: ビジネスパートナーの環境保全活動に協力するとともに、環境問題の解決のための技術開発を進めて環境の改善に貢献していきます。
4. 社会との連携による地球環境の改善への貢献: 全従業員の環境配慮意識の向上を図り、お客様や地域社会とともに環境負荷の低減に取り組んでいきます。

2 取組実績

社用車のエコドライブの励行と走行距離の低減
机配置に合わせた蛍光灯の新設とプルスイッチの取付
昼休み時、非使用場所の消灯の徹底
空調温度の適正化(冷房28 , 暖房20)
南側窓辺に葦簾(よしず)を設置し、直射日光を遮断

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190396	名 称	有限会社クラッシングセンター		
	代表者氏名	代表取締役 池田清		
	所 在 地	伊勢崎市 下触町435-1		
	事 業 内 容	再生アスコン用再生骨材及び路盤用再生砕石の製造・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	12	人

1 環境基本方針

当社は、再生アスファルト用再生骨材、路盤用の再生砕石をメインとした、再生土木材料の専門会社として、顧客の皆様に喜んでいただける商品を提供すると共に、環境に配慮した商品・サービスをお届けいたします。
当社に相応しい環境マネジメントを構築し、全員参加により、継続的改善に取り組み、環境汚染の予防と、環境保全に努めます。

2 取組実績

省エネ運転(重機)の心がけ
節電の努力
空調温度の適正表示
社用車のエコドライブ運転
不使用時の電気製品電源オフ

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190397	名 称	サラフジ株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 佐藤純司		
	所 在 地	榛東村 広馬場3585-6		
	事 業 内 容	シャッター関連製品、搬送設備、クレーン、環境関連機器等の設計、製作及び付帯サービス		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
	従 業 員 数	35	人	

1 環境基本方針

<p>(基本理念) 私たちの地球はかけがえのないものであり、健全な状態を次世代に引き継いでいくために、私たちは環境に対する配慮を怠ってはなりません。当社はシャッター関連製品・搬送設備・クレーン、環境関連機器やプラント等の設計・製作・施工などの事業活動を通じて社会に貢献するとともに、経営者も社員も一体となり、可能な限り環境保全に努めてまいります。こうした考えを明確にし、社会的責任を果たすために常に次の方針を念頭において事業に取り組み、地球環境に調和し、地域住民・顧客・社員・その他の利害関係者から信頼される事業者であり続けるよう、企業の発展と環境保全の両立を図っていきます。</p> <p>(環境方針) (1) 環境への影響を調査及び評価し、主な要因を効果的に低減または削減し、汚染を予防するため、技術的・経済的に可能な範囲で達成すべき環境目的及び環境目標を定めま す。 (2) そのために計画を立案し、実施し、成果を評価して見直し、さらなる改善目的及び目標につなげるための環境マネジメントシステムを構築し、継続的に改善します。 (3) 環境に関する法規法令・規制・条例・協定・その他の合意事項を遵守するのみならず、自主的な環境管理基準を策定し、一層の環境保全を図ります。 (4) 全社員への環境方針の理解、環境に関する意識向上を図るため必要な教育訓練を行い、なすべき行動がとれる人材に育成します。 (5) 工場内の5Sの促進を通じた美化運動を推進します。 (6) 次の項目については、積極的に推進します。 資源対策：設計を通じた原材料の有効利用 温暖化対策：電気・ガス・燃料の節減 汚染対策：排ガス・廃油・廃液などの抑制と適正管理 廃棄物対策：産業廃棄物の排出削減とリサイクルの推進</p> <p>基本理念及び環境方針は、全社員に周知するとともに、社内外にも開示し、求めに応じて一般の人にも入手できるようにします。また、主な協力会社及び原材料納入業者にも呼びかけて、本方針に沿っての企業活動を求めていきます。</p>
--

2 取組実績

漏水チェック、節水の呼びかけ
設計を通じた鋼材の有効使用、端材発生の抑制
昼休み、非使用場所の消灯
灯油使用の削減努力
エコドライブ教育の実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190398	名 称	三峰工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 村上慎一		
	所 在 地	榛東村 広馬場2234		
	事 業 内 容	廃プラスチック油化装置の設計・製作、焼却施設における構造・維持管理基準を満たす為の対策工事 等		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

地球温暖化が人類共通の緊要な問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動及び私生活のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. CO2の排出が持続的に削減できる事業活動を維持する為の社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できる様、環境教育の充実に努める。
3. CO2の排出量が少ない製品の開発、3Rの普及に努める。

2 取組実績

昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
使い捨て製品の購入の抑制
空調温度の適正化と必要な場所・時間の制限
定期的な空調設備のフィルター等の掃除
両面コピーの徹底

認定番号 190399	名 称	有限会社横手製作所		
	代表者氏名	代表取締役 横手孝輔		
	所 在 地	渋川市 金井190		
	事 業 内 容	金属加工業(プレス・精密板金)、通信機器、医療機器、設備等の筐体・メカ部品の製造		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	24	人

1 環境基本方針

「環境負荷の低減活動を通じて経営基盤の充実と地球環境保全に貢献する」という理念のもと、企業活動を通じて人類の健康と安全に寄与し、かけがえのない地球の環境と共存する企業を目指して、下記の基本方針を定める。

- 1) 事業活動、製品において、環境影響に適切に対応する環境管理活動を実施し、社会的要求に応え、「美しい日本」づくりに寄与いたします。
- 2) 環境目的及び目標を定め、その達成の為最善の努力をする。又継続的改善を図り、汚染の予防に努め、環境目的及び目標は、逐次見直しをする。
- 3) 環境関連法規、協定及びその他の要求事項を遵守し、環境の保全と向上に努める。
- 4) 全社員が環境方針を理解、周知徹底が図れるよう、本方針に則した環境教育を実施する。

2 取組実績

不要電灯の消灯実施。標語シールの併用
コピー用紙、封筒の再利用化実施
不良品の低減による破棄低減。加工仕損の低減
車両アイドリングストップの実施。標語シールの併用
分別明確化による回収率アップの実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190400	名 称	株式会社ワーテックス		
	代表者氏名	代表取締役 安俊典		
	所 在 地	太田市 東新町32番		
	事 業 内 容	液晶関係・車両後方確認支援システムなどの開発・製造・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	65,000	千円
		従 業 員 数	30	人

1 環境基本方針

省エネ対策として全社員に周知させること。
 会社の備品などは一つ一つ丁寧に使うことを心掛ける。
 自社製品の販売を通じて、お客様に対しても省エネ活動をPRしていく。

2 取組実績

利用しない場所の蛍光灯の撤去
公共機関の利用(行き先による)
裏紙利用(社内文書)
空調設備、パソコンのこまめなスイッチオフ
ゴミの分別による資源リサイクルへの協力

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190401	名 称	株式会社千代田製作所本社・工場		
	代表者氏名	代表取締役社長 大江通浩		
	所 在 地	太田市 西新町126-2		
	事 業 内 容	自動車部品の製造・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	99,990	千円
		従 業 員 数	150	人

1 環境基本方針

豊かな未来社会の創造のため、事業活動の質を高め、人と地球に優しい製品と環境づくりに努めます。

1. 自動車用プラスチック製品及びワイヤーハーネスを主体とした製品の設計・開発から製造、サービス及び廃棄までの全ての事業活動について、環境への影響を考慮して、継続的改善に努めます。
2. 事業活動に伴う、廃棄物及び環境汚染物質の管理・削減を図るとともに環境汚染の予防に取り組み、関連法規や約束等を順守いたします。
3. 事業活動に伴う、電気等のエネルギー削減及び資源のリデュース、リユース、リサイクル等の有効活用を積極的に推進いたします。
4. 環境目的・目標を明確に設定し、組織的に推進すると共に年1回以上の見直しを実施し、環境問題を解決していきます。
5. 『継続的な改善と環境汚染の未然防止』の重要性を認識し、一人一人が自覚と自律を持った行動と、地域社会の交流に積極的に参加し、環境保護活動に協力いたします。

2 取組実績

省エネ機(電動成形機)の効率的活用
樹脂成形機のサイクルタイム短縮活動
工程不良率低減活動
休日出勤、残業の抑制
休憩時間の消灯徹底、冷暖房の使用抑制

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190402	名 称	株式会社千代田製作所 新田工場		
	代表者氏名	代表取締役社長 大江通浩		
	所 在 地	太田市 新田小金井町320-5		
	事 業 内 容	自動車部品の製造・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	99,990	千円
		従 業 員 数	110	人

1 環境基本方針

豊かな未来社会の創造のため、事業活動の質を高め、人と地球に優しい製品と環境づくりに努めます。

1. 自動車用プラスチック製品及びワイヤーハーネスを主体とした製品の設計・開発から製造、サービス及び廃棄までの全ての事業活動について、環境への影響を考慮して、継続的改善に努めます。
2. 事業活動に伴う、廃棄物及び環境汚染物質の管理・削減を図るとともに環境汚染の予防に取り組み、関連法規や約束等を順守いたします。
3. 事業活動に伴う、電気等のエネルギー削減及び資源のリデュース、リユース、リサイクル等の有効活用を積極的に推進いたします。
4. 環境目的・目標を明確に設定し、組織的に推進すると共に年1回以上の見直しを実施し、環境問題を解決していきます。
5. 『継続的な改善と環境汚染の未然防止』の重要性を認識し、一人一人が自覚と自律を持った行動と、地域社会の交流に積極的に参加し、環境保護活動に協力いたします。

2 取組実績

省エネ機(電動成形機)の効率的活用
樹脂成形機のサイクルタイム短縮活動
工程不良率低減活動
休日出勤、残業の抑制

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190403	名 称	株式会社ミツバ 富岡工場		
	代表者氏名	工場長 新井邦彦		
	所 在 地	富岡市 富岡1259		
	事 業 内 容	自動車部分品・附属品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	9,885,000	千円
		従 業 員 数	224	人

1 環境基本方針

自動車用電装品の開発、製造及び販売を主体とした事業活動を通して、環境に配慮した行動を実践し、持続的発展が可能な社会の実現を目指します。

- 1) 私たちは、環境負荷の少ない事業活動を展開します。
- 2) 私たちは、廃棄物発生、資源消費、エネルギー消費の継続的な改善を積極的に進めるとともに、汚染の予防に努めます。
- 3) 私たちは、法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項順守します。
- 4) 私たちは、環境保全に関する意識向上を図るため、全従業員に環境教育、社内啓発活動を実施します。これらを実践し継続的な改善ができるよう環境マネジメントシステムを構築し、改善目標を定め達成状況を管理します。

2 取組実績

成形機加熱筒保温カバー設置
シャフト圧入機の設備統合(4台 1台)
生産稼働中の蛍光灯消灯(94本):D建屋
蛍光灯(キャノピーSW・蛍光灯単独SW)の改善:工場全体
省エネ自動販売機の入替え

認定番号 190404	名 称	月夜野電子株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 金沢信夫		
	所 在 地	みなかみ町 後閑1500番地		
	事 業 内 容	電子部品製造(巻線インダクタ、円筒コンデンサ)		
	事 業 規 模	資 本 金	210,000	千円
		従 業 員 数	104	人

1 環境基本方針

かけがえのない地球を将来の世代に引き継ぐため、事業活動が与える環境影響を低減し地球環境保全に貢献します。

- 事業活動が与える環境負荷を低減すると共に法規制を順守すべく、以下の項目に取り組みます。
- 省エネ・省資源活動に積極的に取り組み、環境負荷と原価低減を図ります。
 - 環境リスクマネジメントを実施し、環境事故の発生及び法規制からの逸脱を未然に防止します。
 - 環境及び人体に有害な化学物質の全廃・削減を推進します。

2 取組実績

歩留り管理による効率生産体制の実施
電極焼成炉の空き時間の設備停止
昼休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
空調温度設定(夏期28、冬期20)の順守
退社時のスイッチの確認

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190405	名 称	株式会社テクニカ		
	代表者氏名	代表取締役 荒井武夫		
	所 在 地	邑楽町 篠塚1373		
	事 業 内 容	超音波洗浄装置、脱気装置等の製造		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	5	人

1 環境基本方針

省エネルギー対策イコール地球環境保護、そして地球温暖化防止に寄与すると認識し、全ての事業活動において環境を最優先に考え、実践する。

1. エネルギーを継続して削減できる事業活動を実践する為、社内の体制の見直し、整備に努力する。
2. 事業活動のみでなく、普段の活動も環境問題を考えた行動ができる様、周知徹底する。
3. 自然エネルギーの有効利用を図る為の設備及び装置の開発に努力する。

2 取組実績

空調温度(冷房28、暖房20)実施
休憩時間の消灯の徹底
FAX用紙のリサイクル
使い捨て製品の購入抑制
ディーゼル燃料

認定番号 190406	名 称	有限会社田村軽合金鋳造所		
	代表者氏名	代表取締役 田村貢一郎		
	所 在 地	明和町 矢島1017		
	事 業 内 容	アルミ鋳造業		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

「地球環境の保護」「資源エネルギーの保全」を理念とし素形材産業の全ての事業活動に於いて環境負荷を抑制し地球保全活動を推進します。

1. 環境負荷軽減の目標を定め実施状況を確認し継続的な改善を推進し環境汚染防止に努める。
2. 原材料、エネルギーなどの利用の効率化を図り資源リサイクルに努める。
3. 環境の意識向上を図るために社員への環境教育に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化
休憩時間等の消灯、非使用場所の消灯の徹底
使用済み用紙の裏面利用の徹底
原材料のリサイクルの徹底
残土の排出量の削減

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190407	名 称	朝日税理士法人		
	代表者氏名	代表社員 大西勉		
	所 在 地	高崎市 昭和町69番地		
	事 業 内 容	税理士業		
	事 業 規 模	資 本 金	8,000	千円
		従 業 員 数	19	人

1 環境基本方針

次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。

2 取組実績

昼休みの消灯、非使用場所の消灯の徹底
空調温度の適正化

認定番号 190408	名 称	新日本精工株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 高橋芳和		
	所 在 地	高崎市 上豊岡町982		
	事 業 内 容	金属プレス加工、金型設計製作、機械加工、各種溶接、排ガス洗浄装置、自動メッキ装置、 廃水処理装置、耗水装置、各種耐蝕機器、各種ダクト、配管工事		
	事 業 規 模	資 本 金	35,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

豊かな自然環境を次世代へと残して行く事が企業の責任であると考えている。地域や地球の環境保全を行い、プレス加工において限りある資源を有効に使い環境負荷を低減しお客様に喜ばれる企業活動を行う。

2 取組実績

空調の28 度の推進
使用していない機械の電源OFF
昼休み時間の消灯の徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190409	名 称	重田商事株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 菅原健司		
	所 在 地	孺恋村 大字芦生田205番地		
	事 業 内 容	建物解体業、産業廃棄物中間処理(許可番号1020007219)、一般建設業(群馬県知事許可(般-15)第19012号)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
	従 業 員 数	33	人	

1 環境基本方針

<p>(基本理念) 重田商事株式会社は建物解体業、廃棄物収集運搬業・廃棄物中間処理業・リサイクル業として廃棄物の「発生抑制」「再使用」「適正処理」に取り組んでいます。 今後も地球環境及び地域環境に密接に関わっていることを深く認識し、事業活動を通じて環境保全及び循環型社会形成に貢献します。</p> <p>(基本方針)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 当社の活動によって生じる環境側面を認識し、下記事項を目的として環境汚染の予防・環境負荷の低減・省資源・省エネルギー・リサイクル推進に努めます。 <ul style="list-style-type: none"> 重機・車両による軽油の消費削減 設備及び事務所における電力の消費削減 再生品の販売促進 廃プラスチック類の再生利用促進 2) 当社は環境に関わる環境関連法規制、及び当社が同意するその他の要求事項を順守します。 3) 当社は環境目的・環境目標を設定し実施すると共に、定期的な見直しを行い、環境マネジメントシステムを構築し、継続的な改善を行います。 4) 当社の環境方針は全構成員に周知徹底し、環境意識の向上をはかります。 5) 当社の環境方針は一般公開します。さらにお客様とのコミュニケーションを大切にし、循環型社会形成を進めます。

2 取組実績

省エネルギー研修会の実施(外部講師)
交通安全(エコドライブ)講習会の実施(長野原警察署、日本興亜損保)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190410	名 称	株式会社井上整備センター		
	代表者氏名	取締役社長 井上紳一		
	所 在 地	高崎市 倉賀野町3369番地		
	事 業 内 容	建設機械の販売、整備及び機材の販売		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	16	人

1 環境基本方針

かけがえのない地球環境のためのものである水と空気を大切に使い、且つ可能な限り環境へ負担をかけない経営を目指し、建設機械の販売・修理業という事業活動とともに、以下の項目について環境目標を定め自主的な活動に取り組みます。

1. 環境に配慮した新車、中古車、部品と点検・整備の提供に努める。
2. 排出する物のリサイクルの推進並びに廃棄物の削減及び適切な処理に努める。
3. CO2排出削減量の削減に努める。
4. グリーン購入を推進し、環境負荷が少ない物を購入、使用するよう努める。
5. 水の適正使用に努めるとともに排水の水質に配慮します。

2 取組実績

冷暖房機の温度適正化実施(冷房27、暖房21)徹底
朝8時まで、昼休み、休憩時間及び終業時間後の不要な電気消灯の徹底
5S活動による大容量機器類(コンプレッサー、クレーン等)の効率的運用
廃棄物を担当者によりチェックシートに量を記録し管理徹底、対策
建設機械の洗車は的確に行い、夏場の水まきは朝夕1回行う。水道水と地下水への排出量を確認記録し管理

認定番号 190411	名 称	株式会社内外		
	代表者氏名	代表取締役 齊藤哲夫		
	所 在 地	榛東村 広馬場3059		
	事 業 内 容	自動車部品の製造(主にターボチャージャー用コンプレッサーカバー)		
	事 業 規 模	資 本 金	96,000	千円
		従 業 員 数	27	人

1 環境基本方針

- a. 当社の業である鋳物造りにおいて、省資源の推進、省エネルギーの推進、廃棄物の削減及びリサイクル推進などに積極的に取り組み、環境保全の向上に努める。
- b. 環境管理体制を整備し、継続的な改善と汚染の予防に努める。
- c. 環境法規制及び利害関係者との同意事項を遵守する。
- d. 活動の推進にあたっては、環境目的及び環境目標を設定する。また定期的な見直しを実施する。
- e. 本方針を文書化し、全社員に周知徹底し、その推進と維持に努める。
- f. 本方針は、社外から要求があれば開示する。

2 取組実績

消費電力監視装置の設置
生産量に応じたコンプレッサー使用の切り換え実施
溶解炉放熱温度をおさえる工夫
社内リサイクル体制の構築
コピー用紙の裏面使用

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190412	名 称	株式会社しみづ農園		
	代表者氏名	代表取締役 清水一秋		
	所 在 地	高崎市 柴崎町1563番地		
	事 業 内 容	造園緑化、景観照明、(特19 - 第453号)		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	10	人

1 環境基本方針

・積極的な緑化推進 / 緑化啓発 / 美化を行います。
 ・天然資源の有効活用を行います。
 ・環境関連法規制を遵守します。
 ・造園業が環境に有益な仕事であるという自覚と自負をもち、自らの業務の継続的な見直しと改善に努めます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
昼休みや非使用場所の消灯を実施。使用しないコンピュータ機器の電源オフの徹底
高効率蛍光灯の設置を推進
薪ストーブの燃料として剪定樹木の枝などを使用

認定番号 190413	名 称	株式会社三共エクセル		
	代表者氏名	代表取締役社長 池田忠雄		
	所 在 地	みどり市 笠懸町久宮68		
	事 業 内 容	遊技機およびその他の射出成形品の製造、組立加工 遊技機およびその他の基板の実装と組立製造		
	事 業 規 模	資 本 金	250,000	千円
		従 業 員 数	128	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題等の環境問題は人類の共通の課題であることを認識し、次の基本方針に基づき、従業員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. 環境に影響を与える化学物質の管理体制の整備に努める。
3. すべての従業員が環境問題に対する理解を深め行動できるように、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

受注減少による設備稼働率の低下と売上高の減少
新工場建設による設備、作業場の集約
非使用場所の消灯の徹底
構内、客先でのアイドリングストップの徹底
会議資料、管理文書等のペーパーレス化の推進

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190414	名 称	有限会社町田製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 町田仲廣		
	所 在 地	前橋市 公田町324-1		
	事 業 内 容	アルミニウム製品(主にヒートシンク)の精密機械加工		
	事 業 規 模	資 本 金	1,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

「群馬環境GS認定制度」に賛同し地球温暖化対策への取り組みとして、次の基本方針に沿った行動を社員一丸となって実践する。

1. 二酸化炭素等の温室効果ガス削減に向けた社内体制の整備を計る。
2. 全社員が地球環境に関心を持ち、理解を深め行動出来る様に、情報の提供や環境教育の場を広げる。
3. 限り有る地球資源の有効活用に努める。

2 取組実績

工場内照明の変更(水銀灯 省エネタイプ蛍光灯)
省エネタイプのコンプレッサーによるエアー供給
休憩時間の工場内の全消灯及び非使用場所の消灯の徹底
空調温度の適正化(冷房28 、暖房20)の実施
アイドリング・ストップを一人一人が実践

認定番号 190415	名 称	富田電機株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 川本慶子		
	所 在 地	大泉町 吉田2479		
	事 業 内 容	コンプレッサー用モータ、各種ワイヤーハーネス		
	事 業 規 模	資 本 金	86,400	千円
		従 業 員 数	209	人

1 環境基本方針

企業活動を通じ「人と環境に優しい」をモットーに主要製品であるコンプレッサ用電動コイル及びワイヤーハーネスの生産・サービス等あらゆる面で環境の保全に配慮して行動します。

- ・地球温暖化の予防を図るため生産活動に関わる省エネルギー対策として電力使用量の低減を図ります。
- ・資源の有効利用を図るため廃棄物の削減を推進します。

2 取組実績

小型モーター及び高効率モーターの生産取組による銅線屑排出量の低減
被覆線切断機の管理、稼働効率向上による被覆線屑排出の低減
各職場の空調温度の適正化(冷房28 、暖房18)
廃棄書類のリサイクル化(事務関係)
大型車輛から小型車輛への変更・更新

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190416	名 称	株式会社オリエント 沼田サイト		
	代表者氏名	代表取締役社長 杉本進		
	所 在 地	沼田市 恩田町376-1		
	事 業 内 容	各種木製品及び電子機器製造		
	事 業 規 模	資 本 金	200,000	千円
		従 業 員 数	300	人

1 環境基本方針

株式会社オリエントは、森林文化都市 沼田市に位置し、木材、木製品及び各種電子機器を製造、販売していることを踏まえ、環境マネジメントシステムを見直し、確立し、実行し、継続的な改善を行います。全従業員が一丸となり地球環境への負荷を削減し、地球環境保全に積極的に取り組み、自然環境との共生、調和を目指し社会と地域に対する責任を果たします。

1. 当社の事業活動、製品及びサービスにおいて生じている環境側面を認識し、環境汚染防止に努める。

2. 当社の事業活動に関連する環境の法規制、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

3. 当社の事業活動・サービスに関わる環境側面のうち、環境影響評価の結果を考慮して、特に以下の項目に取り組む為、具体的な行動計画を策定し、継続的改善を実行します。

生産用設備・照明・空調設備などに使用する電力の削減及び効率的な利用。

地下水の効率的な使用による削減。

環境に配慮した適正な在庫の確保(在庫日数の低減)。

品質の向上による工程内損失の削減(廃棄修理金額の削減)。

事務用品(コピー用紙)の使用量の削減。

廃棄物(廃プラスチック)削減とリサイクルの向上。

ボイラーのばいじん濃度・自主管理強化。

2 取組実績

工程内品質の削減による廃棄物削減
増産に伴う新規設備の省エネ対策と間接部門の節電。デマンド管理の強化
歩留まりの管理による廃棄削減
エアリーク点検と保守
省エネ診断の実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190417	名 称	株式会社オリエント 第一事業部 高山工場		
	代表者氏名	代表取締役社長 杉本進		
	所 在 地	高山村 大字中山6408		
	事 業 内 容	各種木製品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	200,000	千円
		従 業 員 数	300	人

1 環境基本方針

株式会社オリエントは、森林文化都市 沼田市に位置し、木材、木製品及び各種電子機器を製造、販売していることを踏まえ、環境マネジメントシステムを見直し、確立し、実行し、継続的な改善を行います。全従業員が一丸となり地球環境への負荷を削減し、地球環境保全に積極的に取り組み、自然環境との共生、調和を目指し社会と地域に対する責任を果たします。

1. 当社の事業活動、製品及びサービスにおいて生じている環境側面を認識し、環境汚染防止に努める。

2. 当社の事業活動に関連する環境の法規制、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。

3. 当社の事業活動・サービスに関わる環境側面のうち、環境影響評価の結果を考慮して、特に以下の項目に取り組む為、具体的な行動計画を策定し、継続的改善を実行します。

生産用設備・照明・空調設備などに使用する電力の削減及び効率的な利用。

地下水の効率的な使用による削減。

環境に配慮した適正な在庫の確保(在庫日数の低減)。

品質の向上による工程内損失の削減(廃棄修理金額の削減)。

事務用品(コピー用紙)の使用量の削減。

廃棄物(廃プラスチック)削減とリサイクルの向上。

ボイラーのばいじん濃度・自主管理強化。

2 取組実績

エネ対策と間接部門の節電。デマンド管理の強化
エアー漏れ点検と保守
環境パトロールによる監視強化
リサイクル推進の強化
省エネ診断の実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190418	名 称	杉原エス・イー・アイ株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 杉原俊夫		
	所 在 地	伊勢崎市 今井町313番地		
	事 業 内 容	電子機器の組立、ハード・ソフトの設計		
	事 業 規 模	資 本 金	6,100	千円
		従 業 員 数	160	人

1 環境基本方針

(環境方針)

1. 省資源・再資源化:業務の効率化・情報の電子化、資源の減量化・再生化により省資源・再資源化を図ります。
 2. 省エネルギー化:空調・照明・事務用機器・生産設備機器及び車両等の使用効率の向上を図り、エネルギー消費量の削減を図ります。
- 環境意識の向上:全社員の一人一人が環境保護に努め、地域社会との共生を図ります。

2 取組実績

設備稼働時間の効率化(運用計画)
照明、空調、設備の昼休み、始業後の不要エリアOFF
エコドライブの徹底
コピー紙再利用(裏紙、メモ利用、集約印刷)
梱包材の再利用、廃棄物のリサイクル化推進

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190419	名 称	清水印刷紙工株式会社群馬工場		
	代表者氏名	代表取締役社長 清水宏和		
	所 在 地	邑楽町 大字赤堀字鞍掛4127-1		
	事 業 内 容	印刷業・印刷物加工業		
	事 業 規 模	資 本 金	38,000	千円
		従 業 員 数	22	人

1 環境基本方針

(基本理念)
 当社は経営理念である「唯一無二な発想から生まれるGPP(グリーン・プリンティング&パッケージング)」に基づき、地球環境問題が全世界共通の取り組み課題であることを再認識し、企業責任である“環境との調和”を図り、ユニークなアプローチによる環境負荷低減を考慮した事業活動を展開する。

(環境方針)
 清水印刷紙工株式会社の中核事業である印刷物製造に伴う事業活動・製品の環境影響を正確に把握し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を設定・レビューの枠組みを整え、環境マネジメントシステムの継続的改善を推進する。

当社社員全員が環境問題を永続的経営課題であることを再認識し、環境目的・目標・実施計画に基づいて積極的に活動することで、環境マネジメントシステムの継続的改善を推進する。

当社が行う事業活動・製品の環境への影響を考慮して汚染の予防を推進する。

- * 調達・製造・廃棄(リサイクル)の各段階における環境負荷低減を配慮した印刷物(GPP)の設計を推進する。
- * 事業活動に関わる環境影響を数値的に捉えることで、プラス・マイナスのインパクトを正確に算出し、環境負荷低減活動へのフィードバックを推進する。
- * 資材の原材料・素原料に含有される有害化学物質の徹底管理・使用量削減・代替品への切替えを推進する。
- * 環境マネジメントシステムに品質管理システムを構築することで廃棄物削減を推進する。
- * 地震・風水害・火災・操作ミスによる緊急時対応システムの強化を推進する。

国・地方自治体等の環境法規制並びにその他の要求事項を遵守し、継続的な使用材料・製品設計のレビュー及び改善による自主的な環境負荷削減を実行し、その為の研究開発をする。

環境内部監査をすることで定期的なレビューを実施し、環境マネジメントシステムの自主管理による維持向上を推進する。

設定した環境方針は社内では全社員への周知徹底、社外へはこれを公表すると同時に、環境パフォーマンス評価についても社外へ公表する。

2 取組実績

各機械を効率良く使用する予定/段取り組み
『ecoチェック』(リアルタイム・エネルギー・モニタリングシステム)の導入

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190420	名 称	株式会社キクマルファニコ		
	代表者氏名	代表取締役 佐山隆明		
	所 在 地	板倉町 西岡新田前25-1		
	事 業 内 容	家具製造		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	35	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

- 1 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
- 2 すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
- 3 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発、普及に努める。

2 取組実績

空調温度の調整
こまめな消灯

認定番号 190421	名 称	協同組合群馬炊飯センター		
	代表者氏名	理事長 岡部富太郎		
	所 在 地	前橋市 西片貝町5-11-1		
	事 業 内 容	学校給食米飯・パン製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	42,000	千円
		従 業 員 数	95	人

1 環境基本方針

地球温暖化が地球全体の深刻な問題であることから、以下の基本方針を作成し、従業員全員が事業活動の全分野で環境に配慮した行動を実践します。

1. 温室効果ガス排出を持続的に削減できる事業活動を推進する社内の体制を作ります。
2. 全従業員が環境に関する学習を進め、行動できるようにします。
3. 温室効果ガス排出量の少ない配送車や製造の機械を研究し導入に努めます。

2 取組実績

可能な限り空調の使用を中止又は温度の適正度を決め使用
消灯の努力
従業員の省エネ教育の推進
主要設備機器の担当者を選任
コピー紙の再利用(裏面利用)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190422	名 称	株式会社群馬断熱		
	代表者氏名	代表取締役 糸屋文夫		
	所 在 地	太田市 下田島町474		
	事 業 内 容	ウレタン成形及び板金加工		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
	従 業 員 数	20	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題が共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し社員に自覚させ事業活動を実施する。
 温室効果ガスの排出が削減できる事業活動を推進する為社内体制を整備する。
 社員一致で環境問題に理解を深め教育の実施を進める。

2 取組実績

空調機使用時の設定温度管理
昼休み及び休憩時間の消灯を徹底
グリーン活動管理責任者を設定
一部ノンフロンウレタン原液を導入

認定番号 190423	名 称	有限会社アルミテック		
	代表者氏名	代表取締役 池内辰宏		
	所 在 地	前橋市 粕川町女淵577-20		
	事 業 内 容	アルミ合金製管継手・特殊合金製管継手製造販売		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
	従 業 員 数	10	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題を私達共通の問題と捉え、次の基本方針を定め、環境に配慮した、リサイクル型の社会を目指し、企業活動を行っていくものとする。
 1. 企業活動から生じる温室効果ガスの排出量の削減を進める為、環境に配慮した企業体制への見直し、整備を持続的に行う。
 2. 社員一人一人が環境問題を認識し、自ら行動できるよう、社員教育の充実を図る。
 3. 廃棄物削減、リサイクル等、環境保全に配慮した製品、サービスの提供に努める。
 4. 森林資源の保護、緑化を推進する。

2 取組実績

梱包材の再利用、ビニールテープ使用量の削減
コピーの裏紙使用の推進
ガス使用量の削減
ハイブリット車の購入(社用車)
こまめな照明の消灯。点灯範囲の制御

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190424	名 称	サイトー機械金属株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 齋藤良明		
	所 在 地	伊勢崎市 上泉町100-1		
	事 業 内 容	アイスキャンディー用ステンレス凍結缶(食品自動機械設計製作)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	26	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める

2 取組実績

空調管理の適正化
高効率照明への更新
センサーライト、ファンへの更新
用紙の裏面利用
休憩時の電気のオフの徹底

認定番号 190425	名 称	株式会社齋藤製作所		
	代表者氏名	代表取締役 齋藤良明		
	所 在 地	伊勢崎市 境下淵名53		
	事 業 内 容	ALC建材加工、製造		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	14	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)に努める
空調管理責任者を設置する
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入を抑制

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190426	名 称	株式会社キャスルオートセンター		
	代表者氏名	代表取締役 石田晃		
	所 在 地	高崎市 倉賀野町4677-1		
	事 業 内 容	自動車販売業		
	事 業 規 模	資 本 金	1,000	千円
		従 業 員 数	2	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が世界で問題化している故、事業活動のあらゆる面で配慮していく。社員一同環境問題に関心を持ち、環境教育に努めていきます。

2 取組実績

エアコンを出来る限り使用しない
展示場の照明時間を短縮
使用時以外は消灯(工場等)
水銀灯から蛍光灯に更新
ハイブリット車や燃費の良い車の使用

認定番号 190427	名 称	有限会社松本電設		
	代表者氏名	代表取締役 松本貞雄		
	所 在 地	太田市 台之郷1437-21		
	事 業 内 容	電機工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	300	千円
		従 業 員 数	7	人

1 環境基本方針

球温暖化が社会問題になっていることを認識し、会社は小さいが少しでも協力することに努める。

2 取組実績

両面コピーの徹底
無駄な電気のオフ
冷暖房の手控え

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190428	名 称	株式会社十王電設		
	代表者氏名	代表取締役社長 星野敦		
	所 在 地	沼田市 西原新町97-4		
	事 業 内 容	電気・管・通信・土木・しゅんせつ工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	7	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動ができるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

離席時、使用しないOA機器の電源切断
昼休み等休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
使用済み用紙の裏面利用の推進
両面コピーの徹底
エコドライブの組織的な実施

認定番号 190430	名 称	有限会社玉木製作所		
	代表者氏名	代表取締役 玉木靖弘		
	所 在 地	桐生市 境野町一丁目847番地		
	事 業 内 容	OA機器・自動車・車両・ATM機器・医療機器等の金属部品の製造		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	17	人

1 環境基本方針

(基本理念)
 当社は、OA機器・自動車・ATM機器・医療機器等、金属部品の製造に当たり事業活動の全領域で環境にやさしい企業をめざします。

(行動指針)
 1, CO2の排出抑制、総排水抑制については、改善目標管理をおこないます。
 2, 2Sを進めます。
 3, 環境関連法令を遵守します。
 この環境方針は、外部の人にも公開します。

2 取組実績

節水の表示
廃棄物置き場の整理
分別ルールの徹底
照明・PC電源不要時のOFFの徹底
エコドライブの推進

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190432	名 称	有限会社榊澤ダイカスト工業所		
	代表者氏名	代表取締役 榊澤清雄		
	所 在 地	高崎市 箕郷町下芝236-1		
	事 業 内 容	ダイカスト製品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、以下の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践致します。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減出来る活動を推進する為、社内体制の整備に努める
2. 全ての社員が環境問題に対する理解を深め行動を出来るよう環境教育に努める。

2 取組実績

エコドライブ教育の徹底とアイドリングストップ
空調温度の適正化を図る(冷房28、暖房20)
高効率照明(電球型蛍光灯)への更新
溶解炉内温度の3%削減
社内リサイクル体制の整備

認定番号 190433	名 称	高信化学株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 高橋弘樹		
	所 在 地	高崎市 大八木町801		
	事 業 内 容	試薬、工業薬品、機器、機材等の販売等		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	58	人

1 環境基本方針

高信化学(株)は、化学、製薬、バイオテクノロジー、IT、環境食品など、あらゆる分野での進歩をサポートしている企業であり、エコロジー時代の取り巻く環境問題への解決のサポートにも多く関わっております。

よって、次の基本方針に則し、全員で自覚をもって環境に配慮した行動を実践します。

1. 社内の空調温度の適正、節電の継続に向けて担当者を設置し計画し、管理体制を整える。
2. 廃棄物をリサイクル出来る社内ルールを決め、教育をしていく事で個人の生活でも行動できるようにする。

2 取組実績

空調温度(冷房27、暖房20)の徹底
管理者の設置、チェック表による管理
未使用時の電気の消灯
早帰りDayによる電気等の削減

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190437	名 称	株式会社市川鉄工		
	代表者氏名	代表取締役 市川導宏		
	所 在 地	みどり市 笠懸町久宮364-1		
	事 業 内 容	カバーリング機・トーシヨンレース機・炭素繊維緯糸給糸装置及び、三次元CAD/CAMによる各種精密部品加工		
	事 業 規 模	資 本 金	1,500	千円
		従 業 員 数	21	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

デマンド監視装置の設置
力率改善の実施
空調温度の適正化の徹底
作業時間以外での消灯の徹底
非使用場所の消灯の徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190438	名 称	有限会社須田工業		
	代表者氏名	代表取締役 須田政司		
	所 在 地	前橋市 富士見町赤城山97番地		
	事 業 内 容	総合建設業(群馬県知事 特-15 003868号)・産業廃棄物処理業(群馬県 1040000261号)		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
	従 業 員 数	30	人	

1 環境基本方針

環境理念

生活が円滑に営まれるために、道路などの公共施設の施行を通じ、地域開発や環境整備を進めると共に、産業廃棄物処理施設において、廃棄物の適切な処理や、資源の有効的再利用などの環境保全に努めていきます。「地球に優しく、資源を大切に！」を基本テーマとして、事業活動に伴う環境への影響を把握し、より豊かで明るい未来に向けて、循環型社会の実現を目指し、地域社会へ貢献する活動に取り組んでいきます。

環境方針

- (1) 私たちは、事業活動を通じて環境負荷を少なくする為に目的・目標を定め定期的な見直しを行い、環境マネジメントシステムの継続的な改善と汚染の予防に努め、社会的責任を果たしています。
- (2) 関連する環境法規制及び当社の同意するその他の要求事項を遵守します。
- (3) 環境に与える影響を低減する為に次の事項に対して積極的に取り組みます。
 - 工事現場における3Rの促進
 - 廃棄物処理工程におけるリサイクル率向上の推進
 - 省エネの推進
- (4) 全従業員及び関係協力業者に対する教育を行い環境方針の周知徹底と意識の向上を図ります。
- (5) この環境方針は、全従業員に周知し、社内に掲示すると共に一般に公開します。

2 取組実績

昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
エコドライブの組織的实施
両面コピー、集約コピーの徹底
未使用コンセントの確認徹底
ゴミの減量化の努力(最終処分(埋立)となる)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190439	名 称	株式会社食環境衛生研究所		
	代表者氏名	代表取締役社長 久保一弘		
	所 在 地	前橋市 荒口町561-21		
	事 業 内 容	検査業(GLP、GCP、食品検査、臨床検査、環境検査等)(衛生検査所 第41号)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	28	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題の一つであることを認識し、次の基本方針に則り、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、中・長期的な地球温暖化対策の実効性を確保します。

温室効果ガスの排出が継続的に削減できる社内体制の整備に努める。
 社員すべてが環境問題に理解を深めるための教育訓練の充実に努める。
 温室効果ガスの排出と吸収のバランスを保つための方策に努める。

2 取組実績

コピー用紙の裏紙使用、カラーコピーの使用低減
社員同士の携帯電話の通話代無料プラン加入(携帯電話代削減)
社用車の毎月の走行記録・メンテナンス記録の提出義務付け
「エコトBOX」設置(不要になった文房具の持ち寄り、必要な人が使用)
エコカーの導入(3台所有)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190440	名 称	有限会社サンテックス		
	代表者氏名	代表取締役社長 田村徳良		
	所 在 地	安中市 上間仁田208-1		
	事 業 内 容	金属の切削加工		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

<p>(環境理念) 地球規模の環境保全が全人類の重要課題の一つであることを認識し、経営理念に基づき当社の企業活動において環境負荷の継続的低減に努め、持続的に発展する社会の実現に寄与する。</p> <p>(環境方針) 当社の、精密切削加工技術を通じた、企業活動にかかわる環境影響を常に意識し、環境保全、自然保護と資源の有効活用を目指して以下の方針に従って環境管理を行う。</p> <p>(1) 環境目的及び目標を年度ごとで定め、見直しながらその目標達成のために、技術的経済的に可能な範囲で、全員が環境保全活動に取り組む。</p> <p>(2) 環境関連法規を遵守すると共に、全員が環境保全活動に取り組む。</p> <p>(3) 環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境保全体制の質向上と汚染の未然防止を図る。</p> <p>(4) 当社の企業活動において、次の項目を重点課題として取り組む。 施設、設備の日常、定期管理を確実に実施し汚染を予防する。 省エネルギーを推進する。 工程品質の向上を図り、材料、資材等の有効活用を図る。 廃棄物の減量、分別回収によりリサイクル化を推進する。</p> <p>(5) 社員に対して、環境理念、環境方針の周知をすると共に、環境保全に対する意識向上のため社員教育を推進する。</p> <p>(6) この環境理念、方針は、社外からの要求に応じて開示します。</p>
--

2 取組実績

仕事量に合わせた機械稼働や加工効率を重視した操業の実施
汚れ交換レベルの見直し実施
空調管理責任者による冷暖房の温度管理実施
休息時、非使用場所の消灯
切粉、端材の再生資源のための分別管理

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190442	名 称	植木プラスチック株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 植木良久		
	所 在 地	太田市 西新町8-7		
	事 業 内 容	プラスチック板の成形加工		
	事 業 規 模	資 本 金	39,600	千円
		従 業 員 数	85	人

1 環境基本方針

地球温暖化対策に社員一丸となり、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスを削減できるよう、社内体制の整備に努める。
2. 環境問題について全社員が理解を示すように指導をする。

2 取組実績

成形機ヒーターの非使用時電源OFFの徹底
非使用場所の消灯の徹底
NC加工機非使用時電源OFFの徹底
空調温度の適正化

認定番号 190443	名 称	株式会社根本製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 根本豊太郎		
	所 在 地	太田市 新田村田町2127		
	事 業 内 容	建設機械部品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	18,249	千円
		従 業 員 数	53	人

1 環境基本方針

次の基本方針に則し、企業として地球温暖化の防止と環境保護に努める。

1. 温室効果ガスの排出量を削減すべく、社内体制の整備に努める。
2. 環境保護の観点から、ゴミの分別等の徹底を図る。
3. 地球温暖化防止の為、設備の省力化、リサイクル化に努める。

2 取組実績

生産の効率化
システム導入(常時電力使用量の把握、管理)
昼休み、未使用場所の消灯の推進
室温30 以下での冷房の不使用
裏紙使用の推進

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190444	名 称	マキバ電子機器株式会社(マキバ電子機器株式会社第2工場)		
	代表者氏名	代表取締役社長 石坂敏雄		
	所 在 地	伊勢崎市 波志江町4161-4		
	事 業 内 容	自動車電装部品、事務機・クラッチ部品及び産業機器スイッチ部品の製造		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
	従 業 員 数	63	人	

1 環境基本方針

自動車電装部品、事務機・産業機器クラッチ部品の製造工程において環境に優しい企業活動に向けて、具体的な「環境目標」を設定し、効果的・継続的な取り組みを図ります。

- (1) 環境負荷実績と環境取り組みへの意識の改善向上に努めます。
- (2) 水の使用量とCO2削減の推進を図ります
- (3) 環境関連法令を遵守致します
- (4) 廃棄物の削減と適正処理(分別・リサイクル等)に努めます
- (5) 生産工程の省資源化に向け、稼働率の向上/不良発生率の低減に努めます

2 取組実績

ビニール、封筒類の再利用
エアコン設定温度変更
内職回りの合理化
電源部の見直し(タコ足配線等)
文書のデータ化推進

認定番号 190446	名 称	吾嬢味噌醤油株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 宮崎行夫		
	所 在 地	中之条町 山田555		
	事 業 内 容	漬物類・甘納豆製造販売		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
	従 業 員 数	55	人	

1 環境基本方針

食品製造に携わる者として、常に人々の健康と安全に留意してきたが、現在地球温暖化問題をはじめとする環境問題の解決が健康と安全にとって喫緊の課題であることを自覚し、その解決の為に微力を尽くし社会に貢献できる会社になるよう努める。その為に以下のことを行う。

- 1) 具体的な省エネ、廃棄物削減計画を立案し実施する。
- 2) 環境対策は必ずしもコストアップ要因ではなく、経費削減の契機ともなりえることを認識し、社員教育の充実を図る。
- 3) 温暖化対策に継続して取り組めるように社内体制の整備に努める。

2 取組実績

工場内の電気系統の見直し。暖冷房、照明等のこまめな消灯の実施
大型ボイラー導入
定期的な朝礼や社員会議等での省エネの必要説明

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190447	名 称	桐生水道株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 大川恭史		
	所 在 地	桐生市 錦町1-5-8		
	事 業 内 容	管工事・水道施設工事・消防施設工事・土木工事		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	9	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚を持って事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。
省エネルギー・環境保全を一層促進するため、技術面の提案をする。
温室効果ガスの削減をめざす事業活動を推進し社内体制の整備に努める。

2 取組実績

外出時におけるOA機器の電源オフ化
空調に頼らない温度管理(窓、ドア等の開放)
高効率の蛍光灯の使用の推進
非使用時の電源オフ化の推進(給湯室)
使用済み用紙の裏面利用の推進

認定番号 190448	名 称	有限会社屋敷治二商店		
	代表者氏名	代表取締役 和泉澤賢治		
	所 在 地	安中市 安中5丁目1番39号		
	事 業 内 容	産業廃棄物中間処分業、産業廃棄物収集運搬業、金属再生業		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	5	人

1 環境基本方針

1. 環境経営に積極的に取り組むために、環境経営システムを構築し、継続的な環境負荷の低減に取り組めます。
2. 環境への取り組みとして、特に次の事項に取り組めます。
・廃棄物から有価物を収集し、再生利用効率の向上
・廃棄物の適正処理と情報開示
・循環型社会形成のための社会貢献
3. 環境に関する法律・規則・協定を遵守します。
4. 環境経営システムの内容を全社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努めます。

2 取組実績

使用済み用紙の裏面の利用
水の流しっぱなし禁止(手洗い時)
冷房温度28、暖房温度25の徹底
昼休み、休憩時間の消灯の実施
定期的な社内の環境教育の実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190450	名 称	藤田エンジニアリング株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 藤田実		
	所 在 地	高崎市 飯塚町1174-5		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	1,029,213	千円
		従 業 員 数	250	人

1 環境基本方針

環境問題への取組みを社会的責務と認識し豊かな循環型社会の実現に貢献します。

2 取組実績

中間期における非空調(送風運転)
昼休み時間帯の照明消灯
クールビズによる夏場の冷房温度28
ウォームビズによる冬場の暖房温度21
適正照度基準内での運用

認定番号 190451	名 称	有限会社杵淵製作所		
	代表者氏名	代表取締役 杵淵淳司		
	所 在 地	伊勢崎市 下植木町936番地		
	事 業 内 容	電機めっき業		
	事 業 規 模	資 本 金	8,000	千円
		従 業 員 数	14	人

1 環境基本方針

エネルギー源として電力・灯油を中心にCO2を排出しています。これらのエネルギーを効率の良い利用と無駄のない生産活動により、CO2の排出を抑える会社組織を作り、環境にやさしい生産活動が行える工場を目指す事を基本方針とします。

2 取組実績

ボイラーの運転時間の短縮
空調温度の適正化
非使用場所の消灯
定期的な社内環境教育の実施
電気ヒーターの時間短縮

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190452	名 称	有限会社マリントラベラー		
	代表者氏名	取締役 岩田一三		
	所 在 地	みどり市 笠懸町阿左美2465-1		
	事 業 内 容	潜水工事、土木工事、上下水道設備工事、環境計測機器設備工事		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	9	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める。
3. 環境保護に対して有効な工事の開発普及に努める。

2 取組実績

エコドライブ推進体制の組織的实施
ゴミの仕分け、分類しての処理
乗り合いによる車移動
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底徹底

認定番号 190453	名 称	久保田鑄工株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 久保田和雄		
	所 在 地	前橋市 粕川町深津1880-1		
	事 業 内 容	銑鉄鑄物製造		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	22	人

1 環境基本方針

久保田鑄工株式会社は、自動車部品を主軸とする銑鉄鑄造業として地球環境の保全に配慮した循環型社会の一翼を担う立場として経営生産活動に全従業員で取り組みます。

2 取組実績

操業時間の短縮(景気後退)
コンプレッサーの定期点検の実施
空調の温度管理(事務所のみ夏季外気温35度以上で冷房29度)
不使用場所の消灯
旧型冷蔵庫(20年前)の使用中止

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190454	名 称	積和建設群馬株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 小林雅巳		
	所 在 地	玉村町 大字上福島485-2		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	53	人

1 環境基本方針

地球温暖化が人類共通の問題であることを認識し、次の環境方針に則し、技術と人と地球を大切に事業活動を通して地球環境保全と豊かな社会の実現に貢献することを目指し、事業活動においてこれを考慮に入れて行動する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. 事業活動において、省資源、省エネルギー、リサイクル、廃棄物の発生抑制に取り組む
3. 環境教育・啓発を推進し、環境行動の基盤である全従業員の意識と知識の向上を図る。

2 取組実績

20時退社の推進
昼休み時間の消灯
エコドライブの技術を身につけエコドライブの徹底
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)の努力
会議資料や書類の簡素化

認定番号 190455	名 称	株式会社 渡辺アートブロー		
	代表者氏名	代表取締役 渡辺辰巳		
	所 在 地	伊勢崎市 長沼町650-12		
	事 業 内 容	合成樹脂成形加工(ブロー成形)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が、人類共通の問題である事を認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進する為の社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深める為の環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない機械設置に努める。

2 取組実績

省エネ型成形機更新
電灯消灯運動

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190457	名 称	湯井電気株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 湯井知昭		
	所 在 地	富岡市 富岡780-1		
	事 業 内 容	電機工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	40,000	千円
		従 業 員 数	22	人

1 環境基本方針

環境保全への取り組みが企業活動に必須であることを認識し、下記の環境保全活動を継続的に推進して、持続的発展が可能な社会の実現に向けて努力する。

- 1、環境に与える負荷に配慮して事業活動を行う。
 - (1) 廃棄物の発生低減、適正処理を行う。
 - (2) 省エネルギー、省資源に努める。
- 2、環境保全関係の法令その他諸規定を遵守する。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)に努める
昼休み、休憩時間、未使用場所の消灯の徹底
定期的な社内環境教育の実施
電線の無駄をなくす
エコドライブの組織的な実施実施

認定番号 190458	名 称	株式会社片原		
	代表者氏名	代表取締役 川野昌彦		
	所 在 地	前橋市 下小出町1-26-16		
	事 業 内 容	ガス器具の販売、設置メンテナンス		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	18	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面に於いて、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進する。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動ができるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の販売・普及に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20、無人箇所のOFF)
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
外灯看板の利用時間帯の適正化
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入を抑制する

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190459	名 称	有限会社エビスワ		
	代表者氏名	代表取締役 海老澤守男		
	所 在 地	伊勢崎市 境女塚313-4		
	事 業 内 容	ニット製品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	300	千円
		従 業 員 数	4	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題に積極的に取り組むべく下記の基本方針を会社全体で行動・実行致します。

節電・節約を徹底する。
 弊社の製造品ゆえの特徴を活用し、エコロジー・リサイクル・ウォームビズ・クールビズに貢献する。
 製品製造時の無駄をなくす。

2 取組実績

無駄な電気、未使用の設備等の徹底した電源停止
納期管理の見直しによる作業の効率UP
空調のマメな掃除、管理

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190460	名 称	株式会社アイエムアイ		
	代表者氏名	代表取締役社長 今井久司		
	所 在 地	富岡市 一ノ宮880-1		
	事 業 内 容	自動車用部品・二次電池用部品の生産		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	120	人

1 環境基本方針

株式会社アイエムアイは金属加工プレス加工技術を用いて自動車部品、電池部品、その他金属加工部品の生産及び販売活動を主たる業務としています。その活動は地球環境の保全無しに成り立たない事を認識し、生産から販売までの事業活動全領域にわたって環境に与える負荷の最少化に取組みます。

1. 当社の活動が環境に与える影響を把握し、技術的、経済的に可能な範囲で環境目標及び目標を設定し、定期的に見直しをかけた環境保全活動の継続的な改善向上を図ります。
2. 当社は環境関連法律、規制及び当社が同意するその他要求事項を遵守します。
3. 当社は生産活動を通し、省資源・省エネルギーを図り、廃棄物の削減及び再利用の拡大を行い環境維持・向上に努めます。
4. 当社は従業員に対し環境方針の周知と意識向上の為に環境教育及び広報活動を積極的に推進します。
5. 本方針は社外からの要求に応じ開示します。

2 取組実績

HCFC-225全廃に向け、製品製造工程の見直しの実施。2008年8月に使用機械の廃棄により全廃
空調温度の適正化(冷房28℃、暖房18℃)、使用時間の制限
よしずの設置、省エネタイプのアエアコンへの切替(2台)
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯及び非使用機械の電源OFFの徹底
紙類焼却処分から書類・カタログ・雑誌・新聞紙等をリサイクル業者へ委託

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190461	名 称	丸政商事株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 高橋保夫		
	所 在 地	渋川市 渋川1200番地		
	事 業 内 容	一般・産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物処分業・収集運搬業、古物商		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

- (1) 収集・運搬車輛のエコドライブを実践し、排気ガスの抑制に取組み二酸化炭素の削減に努めます。
- (2) 事業所での電気使用量・水使用量の削減に取組み、同時に事業所での廃棄物排出量の削減に努めます。
- (3) 作業の安全に心掛け、近隣、地域の環境保全、並びに場内の環境衛生のために最善の努力をします。
- (4) 資源、エネルギーの有限性を深く認識し、省エネルギー、省資源及び廃棄物の削減に努めます。

2 取組実績

水道への節水コマ設置
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
使い捨て製品の購入抑制
両面コピーの徹底
社内のリサイクル体制の整備

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190462	名 称	株式会社藤生製作所		
	代表者氏名	取締役社長 藤生雅彦		
	所 在 地	前橋市 鳥羽町126		
	事 業 内 容	自動車部品及び精密機械部品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	50,000	千円
		従 業 員 数	73	人

1 環境基本方針

基本理念

社会の一員として地球環境保全が人類共通の課題であることを認識し、経営の最重要課題の一つに位置付け、事業活動の全領域で環境保全に配慮し、行動することにより、住み良い環境の実現と次世代への継承に貢献します。

行動指針

我々は環境問題への取組みの重要性を認識し、積極的に行動する。

- (1) . 藤生製作所の全ての領域において省エネの推進、廃棄物の減量化の推進等、環境保全の維持向上に努める。
- (2) . 環境改善目標を設定し、その実現を図り、環境マネジメントの継続的改善と環境汚染の予防を図る。
- (3) . 全ての社員が基本的な考えを理解し、行動出来るよう社員教育を実施し周知徹底を図る。
- (4) . 環境関連の法律、条例等を遵守し、更に自主的基準を定めて一層の環境保全に取り組む。
- (5) . 環境経営の組織・運営制度を整備し、責任所在の明確化を図る。
- (6) . 環境管理の実施状況は必要に応じて公開する。

2 取組実績

EA21認定取得
省エネの考え方を速やかに会社全体に浸透
冷暖房機運転条件の遵守。クールビズ、ウォームビズの心がけ
切削研削液濃度管理と回収、再生利用
給排水管の水漏れチェック、補修

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190463	名 称	安全基材株式会社 本社工場		
	代表者氏名	代表取締役社長 長嶋安彦		
	所 在 地	高崎市 剣崎町94番地5		
	事 業 内 容	ガラス繊維製品製造販売		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	51	人

1 環境基本方針

温室効果ガスの排出を削減する為に、「環境マネジメントシステム」P.D.C.Aを構築運用して、地球温暖化防止に配慮した事業活動を、推進していく。

1. 全社員が、一丸となり温室効果ガス排出削減に努める。
2. 産業廃棄物の排出量減量に努める。

2 取組実績

工場内、昼休み、非使用場所の消灯の徹底
品質向上に努め、製品の不良の抑制
冷暖房を適正温度に設定(冷房28、暖房20)
工場内の設備を省エネタイプに変更(電気、ガス、その他)

認定番号 190464	名 称	有限会社五十嵐研磨工業		
	代表者氏名	代表取締役 五十嵐周季		
	所 在 地	高崎市 島野町1158		
	事 業 内 容	金属研磨業		
	事 業 規 模	資 本 金	500	千円
		従 業 員 数	10	人

1 環境基本方針

地球温暖化対策推進の為に、基本方針を定め、社員全員で一丸となって地球に優しい環境作りを実践する。

1. 省エネルギー、省資源化に努める
2. 産業廃棄物の低減化に努める
3. 水質汚濁防止に努める

2 取組実績

節電(休憩中の照明の消灯)
節電(エアコンの停止又は設定温度の変更)
従業員の意識の向上

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190465	名 称	スダテック株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 須田福次		
	所 在 地	伊勢崎市 寿町101		
	事 業 内 容	金型、試作品(自動車部品他)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	23	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が、人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発普及に努める。

2 取組実績

認定番号 190466	名 称	財団法人群馬県環境検査事業団本所		
	代表者氏名	理事長高橋太郎		
	所 在 地	前橋市 大手町三丁目9-16		
	事 業 内 容	浄化槽法に基づく法定検査業務		
	事 業 規 模	資 本 金	4,000	千円
		従 業 員 数	20	人

1 環境基本方針

浄化槽法に基づく検査事業及び浄化槽に関する調査研究等を通じて、生活環境の保全、公衆衛生の向上に寄与するという法人設立の目的をふまえ、次の環境基本方針のもとに、職員全員が環境保全に対する自覚を持ち、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を行い、循環型社会の形成に貢献することを目指します。

- 1 温室効果ガスの排出が少ない事業活動に努め、環境負荷の低減に努める。
- 2 全職員の環境保全に対する意識を深めるため、環境教育の充実に努める。
- 3 地域の環境保全活動に積極的に参加し、地域社会との交流に努める。

2 取組実績

空調に頼らない室内温度管理の努力
エコドライブの推進体制をつくる
両面コピー、両面印刷の徹底
昼休みの消灯、パソコンの電源OFF、非使用場所の消灯の徹底
ビン、缶、紙類の分別排出の徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190467	名 称	財団法人群馬県環境検査事業団中部支所		
	代表者氏名	事業部長兼支所長 三ツ木耕一		
	所 在 地	前橋市 大手町三丁目9-16		
	事 業 内 容	浄化槽法に基づく法定検査業務		
	事 業 規 模	資 本 金	4,000	千円
従 業 員 数		7	人	

1 環境基本方針

浄化槽法に基づく検査事業及び浄化槽に関する調査研究等を通じて、生活環境の保全、公衆衛生の向上に寄与するという法人設立の目的をふまえ、次の環境基本方針のもとに、職員全員が環境保全に対する自覚を持ち、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を行い、循環型社会の形成に貢献することを目指します。

- 1 温室効果ガスの排出が少ない事業活動に努め、環境負荷の低減に努める。
- 2 全職員の環境保全に対する意識を深めるため、環境教育の充実に努める。
- 3 地域の環境保全活動に積極的に参加し、地域社会との交流に努める。

2 取組実績

両面コピー、両面印刷の徹底
エコドライブの推進体制をつくる
空調に頼らない室内温度管理の努力
電子情報利用によるペーパーレス化の推進
ビン、缶、紙類の分別排出の徹底

認定番号 190468	名 称	財団法人群馬県環境検査事業団東毛支所		
	代表者氏名	事業部長兼支所長 主代章義		
	所 在 地	太田市 大原町2433-8		
	事 業 内 容	浄化槽法に基づく法定検査業務		
	事 業 規 模	資 本 金	4,000	千円
従 業 員 数		9	人	

1 環境基本方針

浄化槽法に基づく検査事業及び浄化槽に関する調査研究等を通じて、生活環境の保全、公衆衛生の向上に寄与するという法人設立の目的をふまえ、次の環境基本方針のもとに、職員全員が環境保全に対する自覚を持ち、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を行い、循環型社会の形成に貢献することを目指します。

- 1 温室効果ガスの排出が少ない事業活動に努め、環境負荷の低減に努める。
- 2 全職員の環境保全に対する意識を深めるため、環境教育の充実に努める。
- 3 地域の環境保全活動に積極的に参加し、地域社会との交流に努める。

2 取組実績

エコドライブの推進体制をつくる
必要な場所に限った冷暖房使用
ビン、缶、紙類の分別排出の徹底
両面コピー、両面印刷の徹底
緑化や打ち水など、空調に頼らない室内温度管理

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190469	名 称	財団法人群馬県環境検査事業団西毛支所		
	代表者氏名	事業部長兼支所長 真下英次		
	所 在 地	高崎市 八千代町3-17-20		
	事 業 内 容	浄化槽法に基づく法定検査業務		
	事 業 規 模	資 本 金	4,000	千円
従 業 員 数		10	人	

1 環境基本方針

浄化槽法に基づく検査事業及び浄化槽に関する調査研究等を通じて、生活環境の保全、公衆衛生の向上に寄与するという法人設立の目的をふまえ、次の環境基本方針のもとに、職員全員が環境保全に対する自覚を持ち、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を行い、循環型社会の形成に貢献することを目指します。

- 1 温室効果ガスの排出が少ない事業活動に努め、環境負荷の低減に努める。
- 2 全職員の環境保全に対する意識を深めるため、環境教育の充実に努める。
- 3 地域の環境保全活動に積極的に参加し、地域社会との交流に努める。

2 取組実績

昼休みの消灯、パソコンの電源OFF、非使用場所の消灯の徹底
冷暖房温度の控えめ設定(冷房28、暖房20)の徹底
エコドライブの推進体制をつくる
ビン、缶、紙類の分別排出の徹底
両面コピー、両面印刷の徹底

認定番号 190470	名 称	財団法人群馬県環境検査事業団北毛支所		
	代表者氏名	事業部長兼支所長 石田清宏		
	所 在 地	渋川市 金井1251-1		
	事 業 内 容	浄化槽法に基づく法定検査業務		
	事 業 規 模	資 本 金	4,000	千円
従 業 員 数		8	人	

1 環境基本方針

浄化槽法に基づく検査事業及び浄化槽に関する調査研究等を通じて、生活環境の保全、公衆衛生の向上に寄与するという法人設立の目的をふまえ、次の環境基本方針のもとに、職員全員が環境保全に対する自覚を持ち、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を行い、循環型社会の形成に貢献することを目指します。

- 1 温室効果ガスの排出が少ない事業活動に努め、環境負荷の低減に努める。
- 2 全職員の環境保全に対する意識を深めるため、環境教育の充実に努める。
- 3 地域の環境保全活動に積極的に参加し、地域社会との交流に努める。

2 取組実績

エコドライブの推進体制をつくる
冷暖房温度の控えめ設定(冷房28、暖房20)の徹底
両面コピー、両面印刷の徹底
昼休みの消灯、パソコンの電源OFF、非使用場所の消灯の徹底
ビン、缶、紙類の分別排出の徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190471	名 称	東京冷機工業株式会社前橋営業所		
	代表者氏名	所長 長濱康		
	所 在 地	前橋市 総社町151-15		
	事 業 内 容	空調設備設計施工保守メンテナンス		
	事 業 規 模	資 本 金	22	千円
		従 業 員 数	21	人

1 環境基本方針

オゾン層の破壊問題及び温暖化問題が、世界共通の問題である事を認識し、以下の環境方針に沿って各社員が自覚を持ち、環境対策に応じた行動を実践する。

1. 社員全てが、フロン取扱い業者として自覚を持って行動する。
2. 廃棄物の発生を減少させる様、分別化に全員で取り組む。
3. 社内研修を通じ、環境への理解を深める。

2 取組実績

事務所内の不必要な照明の消灯、離席時のOA機器のスイッチOFF
両面コピー、裏紙使用の徹底
空調設定(冷房28、暖房20)の推進
換気扇を省電力タイプに交換

認定番号 190472	名 称	鵜川興業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 高橋秀一		
	所 在 地	前橋市 六供町705番地		
	事 業 内 容	建設業(建設・土木・舗装)		
	事 業 規 模	資 本 金	2,500	千円
		従 業 員 数	52	人

1 環境基本方針

建築・土木・舗装工事の総合建設業と、コンクリート・アスファルトの中間処理業、これらの事業活動が社会に与える環境負荷について、全従業員が下記の事項に基づき継続的に環境負荷の削減に努める取組みを致します。

1. 4R運動を推進します。
2. 環境目標を定め定期的に見直し継続的改善をします。
3. 環境関連法規制等を遵守します。

2 取組実績

照明、パソコン電源不要時OFF推進
空調温度の適正化
エアコンの清掃
エコドライブの推進
車輛の点検・整備

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190473	名 称	株式会社サンレジン		
	代表者氏名	代表取締役 諸田康彦		
	所 在 地	榛東村 新井526-1		
	事 業 内 容	プラスチック成形加工		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	35	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
社内のリサイクル体制の整備
社員の意識改革の定着

認定番号 190474	名 称	開発技術株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 折田浩一		
	所 在 地	前橋市 元総社町947番地11		
	事 業 内 容	建設・補償コンサルタント、測量・各種調査		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	18	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制に努める
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう環境教育の充実に努める

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
昼休み、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使用済み用紙の裏面利用の徹底
使い捨て製品の購入、使用の抑制

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190476	名 称	烏川流域森林組合		
	代表者氏名	代表理事組合長 石井清一		
	所 在 地	高崎市 倉渕町三ノ倉303		
	事 業 内 容	林業(森林の造成・整備および管理事業)		
	事 業 規 模	資 本 金	52,434	千円
		従 業 員 数	23	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、役職員一人一人が自覚をもって、日常事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための組合内部体制の整備に努める。
2. すべての役職員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量を最小限に抑制するために、可能性のあるあらゆる方策を推進する。
4. 事業用諸資材についても、可能な限り環境配慮製品の利用に努める。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
昼休み、休憩時間の消灯、非常用場所の点灯を最小限にする
エコドライブの推進(個人・公用車とも)
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入抑制、リサイクル製品の利用推進

認定番号 190477	名 称	株式会社阿左美建設工業		
	代表者氏名	代表取締役 阿左美勝二		
	所 在 地	みどり市 大間々町大間々551番地1		
	事 業 内 容	総合建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	10	人

1 環境基本方針

事業活動を行うことが、環境へ重大な影響を与えることを認識するとともに、持続可能な経済社会を形成することが不可欠と確信しています。そこで、社員一人一人が問題意識を持って行動し、地球環境の保全及び地域社会への貢献を目指すべく、環境に配慮した行動を実践します。

1. 事業活動に伴って発生する副産物の抑制とリサイクルの推進に努めます。
2. 全社員が環境へ配慮した事業活動に取り組むよう努めます。
3. 地域社会とのコミュニケーションを図り、地域環境の保全に努めます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)の徹底
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
工場現場で発生する副産物の抑制とリサイクルの推進
使い捨て製品の購入の抑制

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190478	名 称	有限会社 木間製作所		
	代表者氏名	代表取締役 木間康市		
	所 在 地	太田市 山ノ神町50-40		
	事 業 内 容	二輪車・自動車部品製造業		
	事 業 規 模	資 本 金	800	千円
		従 業 員 数	10	人

1 環境基本方針

環境法令を遵守し、基本方針を掲げ地球環境に配慮した事業活動を行います。

1. 地球環境に与える影響から電気使用量の削減、廃棄物の適正処理・削減・リサイクル、水使用量の削減、環境に配慮したグリーン購入の推進を目標に改善活動を行います。
2. 環境保全活動を推進するにあたり、環境目標を策定し取り組みます。
3. 環境方針は全従業員に周知するとともに環境教育を行い、従業員の環境に関する意識の向上に努めます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28 程度、暖房20 程度)
不要な照明のOFFの徹底

認定番号 190479	名 称	株式会社 亀井製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 亀井隆明		
	所 在 地	伊勢崎市 日乃出町710		
	事 業 内 容	四輪足回り・エンジン部品・二輪エンジン部品の切削加工		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	80	人

1 環境基本方針

(基本方針)環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目をあげて取り組みます。

事業活動により生じる環境への影響を常に考慮し、廃棄物の削減・電力、水道の低減・資源、エネルギーの効率的使用に努めます。

環境関連の法律、条例等の要求事項を厳守します

環境活動の継続的改善を推進するにあたり、環境目標・環境活動計画を技術、経済に可能な範囲で定め、定期的な見直しを行い、環境保全に努めます。

環境方針を全従業員に周知し、環境保全の意識向上に努め、自覚と責任に基づき全員参加で推進します。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房26 程度、暖房20 程度)
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
設備の待機電力OFFの徹底
エアー漏れの総点検、修理の実施
エアコンフィルターの定期清掃・点検の実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190481	名 称	株式会社 メーコー		
	代表者氏名	代表取締役 成瀬義雄		
	所 在 地	伊勢崎市 長沼町241番地		
	事 業 内 容	自動車部品の製造・組み立て、精密板金加工、医療用自動検液機的设计・製造、プラスチック容器の検査ほか		
	事 業 規 模	資 本 金	50,000	千円
		従 業 員 数	260	人

1 環境基本方針

- 1、当社は環境側面を常に意識し、環境汚染の予防を推進し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。
- 2、当社は、環境関連法規、規制、自主基準、及び当社が同意するその他の要求事項について順守する。
- 3、当社は、当社のかかわる環境側面のうち、以下の項目を活動のテーマとする。
地球温暖化防止のため、省エネルギー化を推進する。
資源の有効活用を推進する。
作業時の物理的環境リスクを低減させる。

2 取組実績

エアコンの未使用期間 年4ヶ月設定
エアコンの温度管理の実施
不要照明の消灯
分別廃棄による、リサイクル化の推進
エコ運転の推奨

認定番号 190482	名 称	株式会社 小暮商店		
	代表者氏名	代表取締役 小暮雅丈		
	所 在 地	館林市 近藤町2番地		
	事 業 内 容	サッシ、シャッター、ガラス、エクステリア組立、取付		
	事 業 規 模	資 本 金	1,000	千円
		従 業 員 数	14	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

社内の使用されていないところの電気を極力節電する。
車両のアイドリングをさげ、極力環境にやさしい運転をする。
冷暖房の温度に注意して冷えすぎ、暖めすぎに気をつける。
紙の印刷を極力さげ、用紙、インクの削減に努める。

2 取組実績

軽油(ガソリン)使用量
電気使用量
コピー用紙使用量

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190484	名 称	株式会社 フジモク		
	代表者氏名	代表取締役 藤井昭宏		
	所 在 地	沼田市 大釜町327番地		
	事 業 内 容			
	事 業 規 模	資 本 金	6,000	千円
		従 業 員 数	24	人

1 環境基本方針

(経営理念)
株式会社フジモク(以下当社という)は、「産業廃棄物の資源化」事業を通し事業者から排出される廃棄物(建廃、木くず)を1kgでも多く再資源化により、循環社会に貢献する。

(環境方針)
私たちは『経営理念』に基づき、全従業員が以下の方針に従い環境保全活動を積極的に推進致します。

(1)環境との関わりに関係して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項(地域・近隣との協定、業界の行動規範等)を順守し、環境保全の向上を図ります。

(2)事業活動において、環境との関わりを常に意識し、経済的、技術的に可能な環境目的・目標を設定し、環境経営の継続的改善を推進します。

(3)事業活動が与える環境影響の中で、以下の項目を環境管理重点テーマとして、環境汚染の予防に対して以下のように取組む。

全ての業務においてエネルギーの効率的利用を図り、省エネルギーの推進。
「建設廃材」「廃木」の再資源化活動の推進。

事務所内で使用するオフィス用紙等紙類の使用量削減活動の推進。

(4)この環境管理重点テーマを達成するために、環境目的・目標を具体的に定め、これを達成するための「実施計画」を運用し、環境管理を推進します。

(5)環境方針は文書化し、全従業員に周知徹底し、一般の人にも公開します。

2 取組実績

焼却炉運転の削減
運転テクニック教育及び運搬車両別燃費管理
蛍光灯の反射板の定期的清掃
営業車両に高燃費車の導入
休息時の消灯

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190485	名 称	有限会社 東和メンテナンス		
	代表者氏名	代表取締役 大澤悟		
	所 在 地	太田市 山ノ神町234番地5		
	事 業 内 容	ビル・建物の清掃管理、建築・設備一式(営繕)		
	事 業 規 模	資 本 金	300	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. 全ての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発、普及に努める。

2 取組実績

エコドライブの教育と実施、車両別燃費管理
高効率照明(電球型蛍光灯)への更新
空調管理の適正化(サーキュレーター導入、加湿器・除湿器併用)
コンプレッサのインバータ化・台数制御の導入
社内のリサイクル体制の整備

認定番号 190486	名 称	日本精密測器株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 君浦康友		
	所 在 地	渋川市 中郷2508-13		
	事 業 内 容	医療機器・光学機器の開発・製造・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	268,000	千円
		従 業 員 数	140	人

1 環境基本方針

事業活動に伴い発生する環境汚染を十分に認識し、環境面の目的・目標を掲げ、環境保全対策、汚染予防を実行し、定期的な見直しを行い、環境保全の継続的向上を図る。特に「電気使用量の削減、廃棄物の削減 環境規制物質の使用量削減」の3項目は、当社の重要課題と位置づけ、全力を尽くす。

地域と自然に対し、調和と融和を図る企業活動に配慮すると共に、適切な環境管理を行う。

2 取組実績

ガソリン軽油の削減
コピー用紙の削減
個人ゴミの削減

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190487	名 称	蔵前産業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 橋本勝		
	所 在 地	前橋市 上大島町176-44		
	事 業 内 容	医用機器部品、半導体装置部品、各種金型等製造		
	事 業 規 模	資 本 金	48,000	千円
従 業 員 数		26	人	

1 環境基本方針

1. 環境関連の法規制及び当社が同意するその他の要求事項を順守するとともに、可能な範囲で自主管理基準を設けて環境管理の向上に努めます。
2. 環境マネジメントシステムを構築し技術的、経済的に可能な範囲で環境目的、環境目標を定めて継続的に改善を行うとともに、環境に対する汚染を予防します。特に、
 - ・省資源、省エネルギー、リサイクルを推進します。
 - ・環境汚染物質及び廃棄物の削減に努めます。
 - ・環境にやさしい事業活動を行うよう配慮します。
3. 必要な場合は、地域社会と連携して環境保全活動を展開します。

2 取組実績

隔月に実施するマネジメントレビューによるフォロー
毎週実施による環境朝礼で各人が環境活動の報告
エアコンの使用期間、設定温度の順守
鉄くずや廃パレット、廃紙のリサイクルの促進
ムダ排改善活動に注力(環境保全活動)

認定番号 190488	名 称	株式会社 松村機械製作所		
	代表者氏名	代表取締役 松村清		
	所 在 地	太田市 新田小金井町278-1		
	事 業 内 容	自動車部品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
従 業 員 数		45	人	

1 環境基本方針

地球温暖化問題に注目しCO2を削減することを基本方針として社員一人一人が認識して事業活動にあたり、環境に考慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる活動を推進する社内体制の整備
2. 社員が環境問題に対する理解を深める、環境教育の充実を図る
3. 今後もCO2を排出しない風力発電の改良、開発及び販売を強化し普及に努める

2 取組実績

生産調整による電気炉の稼働調整(売上減に伴い)
生産調整によるブタンガスの使用量削減(売上減に伴う)
長期連休(年3回)時の設備機器へのブレーカーによる節電
休憩・昼休み時間及び不要場所の消灯の実施
分別廃棄の徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190489	名 称	有限会社 五月女鉄工		
	代表者氏名	取締役社長 吉田修次		
	所 在 地	邑楽町 中野2310		
	事 業 内 容	治具・金型、専用機的设计・製作		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	16	人

1 環境基本方針

従業員一人一人が地球温暖化防止に対し、日常業務を通じCO2の排出量の削減に、積極的に取り組みます。

1. 温室効果ガス排出の削減が継続的に可能な社会システムの整備
2. 環境に対する理解を深めるための従業員への環境教育を行う
3. 温室効果ガスの排出量の少ない製品の製造法の確立・普及に努める

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
従業員の意識改革
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底

認定番号 190490	名 称	有限会社 川島精機		
	代表者氏名	取締役社長 川島靖		
	所 在 地	邑楽町 中野2643		
	事 業 内 容	自動車部品の機械加工		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	7	人

1 環境基本方針

地球温暖化防止に対し、その根源であるCO2の排出量の削減に従業員一体となり、積極的に取り組みます。

1. 温室効果ガス排出の削減が継続的に可能な社内体制の整備
2. 従業員の環境に対する理解を深めるための環境教育を行う
3. 温室効果ガスの排出量の少ない製品の製造法の確立・普及に努める

2 取組実績

エアコンのこまめな運転停止
高圧ガスの連続運転をオン-オフ運転に変更
機械や照明の非使用時の運転停止
エコドライブの社員への徹底
緑のカーテン実施(朝顔)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190491	名 称	有限会社 大友		
	代表者氏名	取締役社長 大野光範		
	所 在 地	邑楽町 中野702		
	事 業 内 容	縫製業(オリジナルエプロンの設計・製造)		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	10	人

1 環境基本方針

地球温暖化防止へ向け、CO2の排出量の削減に、全社一体となり、積極的に取り組んでまいります。

1. 温室効果ガス排出の削減が継続的に可能な社内体制の構築
2. 従業員の環境に対する理解を深めるための環境教育を行う
3. 温室効果ガスの排出量の少ない製品の製造法の確立・普及に努める

2 取組実績

車使用量の削減(外注仕事の社内取り込みによる)
冷暖房のこまめな運転停止
不必要な機械、設備の運転停止

認定番号 190492	名 称	有限会社 橋本商事		
	代表者氏名	取締役社長 橋本茂		
	所 在 地	邑楽町 中野3081		
	事 業 内 容	自動車、電気のパイプ部品の加工、組立		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	27	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を鑑み、その根源であるCO2の排出量の削減に企業、従業員一体となり、積極的に取り組みます。

1. 温室効果ガス排出の削減が継続的に可能な社内体制を構築します
2. 環境に対する理解を深めるための従業員環境教育を行います
3. 温室効果ガスの排出量の少ない製品の製造法の確立・普及に努めます

2 取組実績

冷暖房の運転管理の徹底、工場内部の断熱材追加工事
納品回数の集約による便数削減、取引先巡回ルート改善
機械、照明の非使用時のオフ運転の徹底
従業員の省エネに対する意識改革

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190493	名 称	グリーンリーフ株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 澤浦彰治		
	所 在 地	昭和村 赤城原844-12		
	事 業 内 容	野菜の栽培、こんにゃく加工、野菜の冷凍・漬け物加工		
	事 業 規 模	資 本 金	90,000	千円
		従 業 員 数	60	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類又作物にとっても重大な問題だと認識しています。年々気温が高くなって農作物の栽培が天候に左右されてしまいます。次世代へ安全な環境を手渡せるようにムダをなくして行きます。
 ・こまめに目をくばり、気がついた事に対して節約する

2 取組実績

冷凍製造は機械を休ませず一度に続けて作業する
水道から地下水の利用へ切り換え
地下水利用による工場内の冷却
トイレの使い方
リサイクルへの取組

認定番号 190494	名 称	株式会社 エルグ		
	代表者氏名	代表取締役 桐原正明		
	所 在 地	富岡市 宇田250-6		
	事 業 内 容	金属製品製造業(めっき業)		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	60	人

1 環境基本方針

Harmony with the Earth for Future
 私たちは、地球環境の重要性を認識し、資源の有効活用と環境負荷の軽減に努めます。また、環境と調和した活動を続け、次の世代へ伝えていきます。

2 取組実績

こまめな照明器具の消灯
ボイラーの高効率稼働
待機電力の削減
工程内使用水道水の有効活用
社員の意識改革・教育

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190495	名 称	多野東部森林組合		
	代表者氏名	代表理事組合長 新井和子		
	所 在 地	藤岡市 藤岡1470番地の1		
	事 業 内 容	林業指導その他		
	事 業 規 模	資 本 金	41,896	千円
		従 業 員 数	27	人

1 環境基本方針

地球温暖化防止に向け、次の基本方針の則し、事業活動のあらゆる面において職員一人一人が自覚を持って環境に配慮した行動を実践する。

1. 全ての職員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
2. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための体制整備に努める。

2 取組実績

エコドライブの実施
昼休み時間、非使用場所の消灯
空調温度の適正設定
必要な時間に限った空調使用
ゴミの分別回収の徹底

認定番号 190496	名 称	南牧村森林組合		
	代表者氏名	代表理事組合長 大塚正太郎		
	所 在 地	南牧村 小沢1304		
	事 業 内 容	林業		
	事 業 規 模	資 本 金	27,963	千円
		従 業 員 数	19	人

1 環境基本方針

地球温暖化防止に一翼を担う作業に携わっていることを自負し、作業にかかる細部から環境に配慮した行動を実践する。

2 取組実績

高効率冷暖房器具の設置
両面コピー、封筒・段ボールの再利用
写真管理の電子データ化、カラープリントの使用量削減
事務用品の詰め替え

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190499	名 称	小林産業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 小林賢一		
	所 在 地	みなかみ町 羽場826		
	事 業 内 容	製材業		
	事 業 規 模	資 本 金	23,000	千円
		従 業 員 数	9	人

1 環境基本方針

世界中で地球温暖化問題が叫ばれはじめ、個人としても考えるようになったと思いますので、職場においても小さなこと一つの積み重ねで環境をよくし、社会に貢献したいと思いません。

1. 作業場は常に整理整頓に心がける
2. 作業服に着いた粉塵などはエアールではらい清潔感を保つ

2 取組実績

事務所内の温度設定(夏28、冬20)
休憩所の電気消灯の心がけ
段ボール、新聞紙のリサイクル
コピー用紙の裏面使用、その後古紙としてリサイクル

認定番号 190500	名 称	利根町森林組合		
	代表者氏名	代表理事組合長 大楢宣宗		
	所 在 地	沼田市 利根町追貝37番地		
	事 業 内 容	森林の植付、保育		
	事 業 規 模	資 本 金	5,196	千円
		従 業 員 数	12	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を身近な自然環境を通じて近年肌で感じている。そのため、職員、作業員各々が事業の中で実施できることに取り組んでいきたい。

2 取組実績

空調の適正化
暖機運転の短縮
両面コピーの徹底

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190501	名 称	沼田エフエム放送株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 中林寿緒		
	所 在 地	沼田市 下之町888 グリーンベル21 5階		
	事 業 内 容	コミュニティラジオ放送局(FM OZE)		
	事 業 規 模	資 本 金	98,000	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

地球温暖化が人類共通の問題であることを認識し、社員一人一人が環境意識を高め業務や日常生活において身近なことから環境取り組みを促進していく企業として意識啓発や活動促進を行う。

1. 職場と家庭で実践できる取り組み内容を社内に掲示。
2. 社員一人一人の二酸化炭素の排出抑制につながるアクションの促進。
3. 放送業務をとおして地域の方々への地球温暖化防止の呼びかけの実践

2 取組実績

放送番組音声ファイル化(データに音源録音)
事務所空調温度の適正化
未使用場所消灯
省エネのよびかけ
空調設備の清掃

認定番号 190502	名 称	株式会社 椎坂建設		
	代表者氏名	代表取締役 小林好		
	所 在 地	沼田市 利根町大原1523-2		
	事 業 内 容	一般建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	30	人

1 環境基本方針

当社は環境との調和が社会の一員たる企業の重要な責務であることを認識し、環境の保全に則した生産活動と環境の保全に係わる技術の要求を通して、社会の持続ある前進への参加を目標に向かって事業に取り組みます。

2 取組実績

現場事務所の仮設電気の使用量が、結構馬鹿にならない(年間16現場で使用)
パソコンの台数が増加した事と、電子申請・電子入札の回数が増えた事も要因と考えられる
昼時の消灯

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190503	名 称	特定非営利活動法人 里山の学校		
	代表者氏名	代表理事 増島孝志		
	所 在 地	みなかみ町 須川774-1		
	事 業 内 容	木を利用した二次製品の製作		
	事 業 規 模	資 本 金		千円
	従 業 員 数	4		人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が現在の大きな社会問題であることを認識し、次の基本方針に則し、環境に配慮した事業活動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出削減を考慮した事業活動を推進するための社会体制の整備に努める。
2. 環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の製造・普及に努める

2 取組実績

ゴミの分別の徹底
エコドライブの徹底
温度調節の徹底

認定番号 190506	名 称	萬屋建設株式会社		
	代表者氏名	取締役社長 星野雅子		
	所 在 地	沼田市 上原町1756-2		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	50,000	千円
	従 業 員 数	52		人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

空調管理責任者の自覚
空調温度の適正化
昼休み、休憩時間の消灯
非使用場所の消灯の徹底
省エネ製品の使用推進

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190507	名 称	有限会社カーゴサービス		
	代表者氏名	取締役 大塚桂一		
	所 在 地	伊勢崎市 曲沢町386番地		
	事 業 内 容	運輸業、古物営業		
	事 業 規 模	資 本 金	6,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題ならびに化石燃料の枯渇が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、従業員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内の整備に努める。
2. 全ての従業員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出の少ない製品の購入に努め、積極的に導入していく。

2 取組実績

休憩時間、非使用場所の消灯
アイドリングストップ等のエコドライブ運転
コピー用紙の両面コピー、社内のリサイクル体制の徹底
空調温度の適正化
ハイブリット車の積極的な導入

認定番号 190508	名 称	株式会社ウエノテクニカ		
	代表者氏名	代表取締役 中塚猛志		
	所 在 地	桐生市 広沢町5丁目1311		
	事 業 内 容	自動車製造設備の設計及び製造		
	事 業 規 模	資 本 金	96,000	千円
		従 業 員 数	115	人

1 環境基本方針

私たちは、世界に誇る自動車生産設備を提供する企業として、車体を主体とした溶接、組立設備を製造する専門企業活動を通じ、地球温暖化問題を重要課題と認識し、環境負荷を最小限にとどめ、汚染の予防に努めるために、事業計画のあらゆる面で環境に配慮した行動を実践します。

1. 社内コミュニケーションのあらゆる手段を通じて全社員に理解されるよう周知徹底を行う。
2. リサイクル、省エネルギー、省資源に努めます。

2 取組実績

工作機械の導入(設備PRと仕事量の確保)
レーザー加工機導入による”歩留まり向上”
昼休み休憩時間、非使用場所の消灯の実施
環境に対する認識の向上

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190509	名 称	株式会社アーク		
	代表者氏名	代表取締役社長 尾高清文		
	所 在 地	富岡市 上丹生165-3		
	事 業 内 容	鉄、ステンレス鋼材の製品加工及び製品セッティング		
	事 業 規 模	資 本 金	100,000	千円
		従 業 員 数	24	人

1 環境基本方針

<p>(環境理念)</p> <p>私たちは、未来に向けて素晴らしい地球環境を引き継いでいかなばなりません。環境保護活動は、我々人間の使命であり、事業活動においても重要なテーマと捉えています。</p> <p>私たちは、地球環境保全に自ら責任を持ち、誠実に取り組んでいきます。</p> <p>(環境方針)</p> <p>1. 私たちは、鉄・非鉄金属などの限りある資源を使用し、製品の設計製造業務を通じて循環型社会の形成に努めていきます。</p> <p>私たちは、事業活動を通じて環境負荷を少なくする為に目的・目標を定め、定期的な見直しを行い、環境マネジメントシステムの継続的な改善と汚染の予防に努め、社会的責任を果たしていきます。</p> <p>2. 関連する環境法規制及び当社の同意するその他の要求事項を順守します。</p> <p>3. 環境に与える影響を低減する為に次の事項に対して積極的に取り組みます。</p> <p style="padding-left: 20px;">加工工程で発生する端材の再使用を促進し、省資源化を進めます。</p> <p style="padding-left: 20px;">事業活動の中で発生する廃棄物の削減、リサイクルに努めます。</p> <p style="padding-left: 20px;">事業活動の中で使用する電力等の省エネ活動に努めます。</p> <p>4. 地域社会での環境保全活動に参画し、社会貢献をしていきます。</p> <p>5. この環境方針は、全従業員に周知し、社内に掲示すると共に一般に公開します。</p>
--

2 取組実績

シーズンを問わず室内温度を22 ~ 27 以下にする
OA機器類の省エネ(日常点検の実施)
製造設備の省エネ(未使用時電源OFF・日常点検・不良率低減)
端材・残材の効率的利用の促進
自社CO2排出量の把握と減量化

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190510	名 称	株式会社丸橋製作所		
	代表者氏名	代表取締役社長 丸橋 幹		
	所 在 地	伊勢崎市 柳原町61番地		
	事 業 内 容	電気機器部品製造		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	45	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するために社内体制を整備する。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

必要な場所、時間に限った空調の使用
昼休み、非使用場所の消灯の徹底
使用済みのコピー用紙の再利用
電子情報利用によるペーパーレス化の推進
会議資料の簡素化

認定番号 190511	名 称	株式会社新井土木		
	代表者氏名	代表取締役 新井正則		
	所 在 地	みどり市 東町萩原140番地		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	3,800	千円
		従 業 員 数	19	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

蛍光灯交換の際は、高効率蛍光灯を使用
事務所内の空調温度の適正化の努力(冷房28、暖房20)
昼休みの消灯の徹底
事務所内の出勤していない部署の消灯
冬期の暖機運転は最低限にする

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190512	名 称	株式会社山藤組		
	代表者氏名	代表取締役 山藤浩一		
	所 在 地	桐生市 黒保根町水沼乙53		
	事 業 内 容	土木・建築物の施工		
	事 業 規 模	資 本 金	50,000	千円
		従 業 員 数	28	人

1 環境基本方針

地球温暖化の防止についての対策が我が国の緊急の課題である点について社内でも一致した自覚の基に、当社の事業活動の中で環境の改善に結びつくべく社員全員で下記基本方針により活動する。

1. 全社員で環境問題を自覚し、環境に配慮した行動を行う。
2. 当社の事業活動により発生する副産物のリサイクルを推進する。
3. 各種団体の環境対策事業に積極的に参加する。

2 取組実績

エコドライブの徹底
使用済用紙の裏面を使用する
事務所敷地内の緑化整備
社内空調の制限(夏期28、冬期20)
事務用品を大切にし、リサイクルに努め途中廃棄しない

認定番号 190513	名 称	大川建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 大川弘志		
	所 在 地	桐生市 新里町小林47番地		
	事 業 内 容	総合建設業(土木・建築)		
	事 業 規 模	資 本 金	23,000	千円
		従 業 員 数	16	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 環境問題を自覚し、持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. 各種団体の環境対策事業に積極的に参加する。

2 取組実績

休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
暖かい日は、空調に頼らない努力
相乗りによる、現場への通勤
アイドリングストップの励行徹底
エコドライブの実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190514	名 称	桐生広域森林組合		
	代表者氏名	代表理事組合長 遠藤定央		
	所 在 地	桐生市 相生町3-560-5		
	事 業 内 容	森林施業(植林、下刈り、間伐、伐採等)		
	事 業 規 模	資 本 金	20,021	千円
		従 業 員 数	25	人

1 環境基本方針

地域の森林を整備する中核的な担い手として、森林整備や管理に関する事業を適正かつ効率的に行い、組合員だけでなく、地域からも信頼される組織となるよう、事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての職員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。

2 取組実績

昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
社内のリサイクル体制の整備
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
使い捨て製品の購入の抑制

認定番号 190515	名 称	株式会社タイヨー		
	代表者氏名	代表取締役 川合義一		
	所 在 地	みどり市 大間々町浅原1458		
	事 業 内 容	金属部品加工		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	50	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を認識し、次の基本方針に則し、社員が自覚を持って環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出を削減できる社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境についての勉強を行う。

2 取組実績

昼休みの消灯実施
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
残業抑制

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190516	名 称	株式会社北村土木		
	代表者氏名	代表取締役社長 北村隆		
	所 在 地	桐生市 相生町二丁目85-2		
	事 業 内 容	土木・建築物の施工		
	事 業 規 模	資 本 金	40,000	千円
		従 業 員 数	10	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題等の環境悪化が地球規模での広がりを見せる昨今、この問題の重要性を認識し社員一丸となり環境に配慮した行動を実践する。

1. 「限りある資源」を認識し、資源の無駄遣いはしない。
2. 当社の事業活動により発生する建設副産物の再資源化を徹底する。
3. 社員全員にこの環境基本方針を周知徹底させ自ら何が出来るかを考えさせる。

2 取組実績

昼休み等の電気の消灯
社内の空調の制御(夏季28、冬季22)
暖機運転は、10分以内
残業によるエネルギー消費の抑制
消費電力の少ない蛍光灯の使用

認定番号 190517	名 称	増田建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 増田文明		
	所 在 地	みなかみ町 後閑84-3		
	事 業 内 容	建設業(土木工事・建設工事他19業種)		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	27	人

1 環境基本方針

1. 環境保全を継続的に推進するため、環境マネジメントシステムを構築・運用して汚染の予防を図る。

2. 環境に関する法律・規制並びに業界からの要求事項等を遵守する。
3. 環境保全活動では、次の事項を重点項目として環境の目的・目標を定めて実行する。
 - (1) 業務改善によって潜在的環境影響を低減する。
 - (2) 産業廃棄物の再利用と分別の強化。
 - (3) 振動・騒音による苦情の皆無
 - (4) 環境問題に配慮した住宅の供給及び促進

2 取組実績

室内温度の適正な設定(夏28、冬20)
休憩時間の消灯、未使用場所の消灯
コピー機、パソコン等のOA機器の省電力機能の活用

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190518	名 称	片品村森林組合		
	代表者氏名	代表理事組合長 高山國利		
	所 在 地	片品村 鎌田3967番地		
	事 業 内 容	森林造成		
	事 業 規 模	資 本 金	4,835	千円
		従 業 員 数	2	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、組合員、役職員ともども、事業活動のあらゆる面で環境問題に対する理解を深め、行動できるよう環境教育の充実に努める。

2 取組実績

電気ストーブの撤去
夏のための冷蔵庫の使用

認定番号 190521	名 称	泉土建株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 腰越克彦		
	所 在 地	みなかみ町 川上32-20		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	35,000	千円
		従 業 員 数	18	人

1 環境基本方針

地球温暖化が全世界にもたらす多大な影響に憂慮し、社員一人一人が当事者意識をもって温室効果ガスを持続的に削減するために次の活動を実践する。

1. 環境教育の実践に積極的に取り組み、全社員の意識の高揚に努める。
2. 誰にでもできる身近な取り組みを奨励し、一人一人が実践する環境対策への体制づくりに努める。
3. 社内の省エネ及び現場における環境対応型重機車両の積極的活用、資材のリサイクル活用体制の整備に努める。

2 取組実績

昼休み、非使用場所の消灯の徹底
残業時間の見直し(就業時間内作業に努める)
事務室内温度の適正化(冷房28、暖房20に努める)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190522	名 称	富士木材工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 松井信一		
	所 在 地	沼田市 恩田町600-1		
	事 業 内 容	木材、製材業		
	事 業 規 模	資 本 金	1,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

廃材を商品化している。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)に努める
昼休み、休憩時間、非使用場所の消灯の徹底
両面コピーの徹底
使い捨て製品の購入の抑制
フォークリフトのエンジンをこまめに切る

認定番号 190523	名 称	株式会社吉田組		
	代表者氏名	取締役社長 吉田栄佐		
	所 在 地	桐生市 宮本町1-1-22		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	40,000	千円
		従 業 員 数	18	人

1 環境基本方針

地球温暖化の防止についての対策が我が国も緊急の課題であるので、当社においてもその自覚の基に、事業活動の中で環境の改善に結びつくべく社員全員で下記方針により活動する。

1. 社員全員で環境問題を自覚し、環境に配慮した行動を行う。
2. 当社の事業活動により発生する副産物のリサイクルを推進する。
3. 各種団体の環境対策事業に積極的に参加する。

2 取組実績

社内の空調の制限(夏期28、冬期20)
社内の照明、電子機器の不必要な電気をこまめに消す
アイドリングストップの徹底
相乗りによる現場への通勤

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190524	名 称	三山住建株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 金子政春		
	所 在 地	沼田市 井土上町123番地		
	事 業 内 容	木材卸売業		
	事 業 規 模	資 本 金	1,000	千円
		従 業 員 数	2	人

1 環境基本方針

主に広葉樹材の原木販売及び製材品販売を事業としています。環境に配慮した行動を実践する。

1. 環境に関する勉強会等に参加し環境思想の向上をはかる
2. 小さい事から実行する心がけ
3. 物を大事に使用する

2 取組実績

朝・昼の休憩時間の消灯
大型営業乗用車を軽車両の使用にする
高速道路での安定した走行(80km/h～100km/h) エコ運転
再生紙の両面使用

認定番号 190525	名 称	株式会社関東トラベルサービス		
	代表者氏名	代表取締役 山口剛		
	所 在 地	高崎市 倉賀野町1056-5		
	事 業 内 容	旅行業		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	3	人

1 環境基本方針

社員一人一人が環境に配慮し各々が省エネの自覚を持ち、地球温暖化対策に努めていきます。

取組内容記載事項を遵守し、エネルギー消費は最小限に、そしてゴミはなるべく出さない事を指針とし徹底するよう努めます。

2 取組実績

両面コピーの徹底
非使用場所の消灯の徹底
使い捨て製品の購入の抑制
空調温度の適正化(夏はノーネクタイ、冬はひざかけなどを利用)
自転車、徒歩の推奨

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190526	名 称	山平木材有限会社		
	代表者氏名	代表取締役 平田征二郎		
	所 在 地	沼田市 井土上町776		
	事 業 内 容	木材製品製造販売業		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	17	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が私たち皆に共通の問題として、従業員一人一人が事業活動のみならず家庭での生活においても地球環境に配慮した行動を実践できるよう働きかけていく。

2 取組実績

段取りの適正化による機械空転時間の削減
エコドライブの徹底
積載量の多い新車購入(回数減少)
コピー・FAX用紙の再利用

認定番号 190527	名 称	有限会社小板橋土建		
	代表者氏名	代表取締役 小板橋猛		
	所 在 地	富岡市 妙義町下高田1032		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を認識し、社員一人一人が自覚をもって事業活動のあらゆる面において環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できる様、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

エコドライブ教育の実施
両面コピーの徹底
電源からのOFF(非使用時)
社内のリサイクル体制の整備
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190528	名 称	沼田土建株式会社		
	代表者氏名	取締役社長 青柳剛		
	所 在 地	沼田市 西倉内町593		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	49,000	千円
		従 業 員 数	90	人

1 環境基本方針

すべての社員が地球温暖化問題に強い意識を持ち、温室効果ガス排出削減活動を推進するための社内体制を作る。

2 取組実績

冷暖房のこまめな調整
昼休みの消灯
マイカー通勤から徒歩・自転車通勤へ(一昨年度5人から7人へ増加)

認定番号 190530	名 称	鈴木特殊土木株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 鈴木昭作		
	所 在 地	片品村 東小川1351番地		
	事 業 内 容	土木、とび・土工、舗装、水道施設事業(許可:10-008203)		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を重々認識し、社員一人一人が環境に配慮した行動を実践する。

- (1) 社員一人一人がエコドライブの関心を深め実施する。
- (2) 温室効果ガスの排出を削減できる事業活動を推進する。
- (3) リサイクル活動に一人一人が関心を深め実施する。

2 取組実績

昼休み・休憩時間・非使用場所の消灯の徹底
両面コピー、リサイクル紙の使用と徹底
空調温度の適正化
社内のリサイクル体制の整備
社内環境教育の実施

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190531	名 称	高和建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 高橋紹郎		
	所 在 地	昭和村 系井262-1		
	事 業 内 容	土木、建築、造園業		
	事 業 規 模	資 本 金	5,000	千円
		従 業 員 数	6	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が将来の子や孫の時代の生活環境を考え基本方針を作り一人一人が自分の出来る事を仕事を通じて環境に配慮した行動を行うものとする。
 社員一人が一つ以上の温室効果ガスの排出が削減できる事業活動を実行
 環境問題に危機感をもって取組む。「スローガン みんなで止めよう温暖化」
 家庭、職場での草、樹木等緑の復旧

2 取組実績

事務所内の冷房28、暖房20 の努力
休憩時、昼休みのこまめな消灯

認定番号 190532	名 称	神流川森林組合		
	代表者氏名	代表理事組合長 宮前隆		
	所 在 地	神流町 麻生92番地		
	事 業 内 容	林業全般、製材業、道の駅		
	事 業 規 模	資 本 金	22,327	千円
		従 業 員 数	38	人

1 環境基本方針

1. 基本方針
 今世紀最大の課題である地球温暖化を防止する為、森林整備に全力を尽くしている。地球環境の保全に配慮する為、従業員は一丸となって日常の業務環境を見直すと共に、業務遂行上の留意点を定めて早急に実践をする。
 1) ムダ、ムラ、ムリをなくし、温室効果ガスの削減を目指した取り組みを実施
 2) 使用資材については、省エネルギー、省資源(リサイクル、リユース、リデュース)による再生資源の有効利用
 3) 環境問題への意識改革とその実施

2 取組実績

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190533	名 称	サンワテック株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 岩崎正博		
	所 在 地	太田市 新田大町650-1(新田北部第2工業団地内)		
	事 業 内 容	カーエアコン用コンプレッサの電磁クラッチの開発・生産・販売		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	260	人

1 環境基本方針

1. 社内の全組織を軸に環境保全活動を推進する。
2. 企業活動の環境に及ぼす影響を正しく把握し、継続的改善及び汚染の予防に努め、技術的、経済的に採りうる範囲で環境目的・目標を定め活動する。
3. 環境に関する法律・規制・協定を遵守すると共に、その実現に必要な自主基準を制定し環境の管理を図る。
4. 工場・事務所施設・生活設備のエネルギー消費、資源効率を見直し、省エネルギー、省資源に努める。
5. 金属屑、プラスチック屑、汚泥などの産業廃棄物は歩留まりの向上、製造工程の改善を図り、発生総量の削減と適切な処理に努めるとともに有効利用に取り組む。
6. 特定化学物質の消費量の削減を図ります。
7. 設計の段階から環境に配慮した開発を実施します。
8. 社内の全組織で業務の効率化、無駄の排除を行い使用資源の削減に努める。
9. 環境方針達成のため社内教育、広報活動をし、環境方針の理解と環境情報の周知を図り、環境保全に関わる意識の向上に努める。

2 取組実績

空気圧縮機更新(4台、うち1台インバータ化)
吸収式冷温水器の冷水温度の変更
切粉排出コンベアの間欠運転化(技術指導)
毎月、グループ会社による省エネ推進会議に出席、情報交換

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190534	名 称	株式会社才才ガネホーム		
	代表者氏名	代表取締役 大金泉		
	所 在 地	沼田市 鍛冶町947		
	事 業 内 容	住宅建築		
	事 業 規 模	資 本 金	1,000	千円
		従 業 員 数	8	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し次の方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量の少ない建築方法・住宅の建築に努める。

2 取組実績

昼休み・休憩時間の消灯
空調温度の適正化
残業を減らす
不必要な電気の消灯
待機電力を使わない

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190535	名 称	日本包装システム株式会社		
	代表者氏名	代表取締役社長 池畠正英		
	所 在 地	前橋市 上大島町182		
	事 業 内 容	紙製容器・包装の製造・加工および営業活動		
	事 業 規 模	資 本 金	6,000	千円
		従 業 員 数	48	人

1 環境基本方針

地球環境保全が世界共通の最重要課題であることを認識し、当社の事業活動を通じ、循環型社会の実現と環境負荷の低減を推進します。

(1) 当社は事業活動を通じて、環境経営マネジメントシステムを構築し、環境目標・環境活動計画を定め全員参加で継続的な改善に努めます

(2) 環境関連の法令、規制を遵守するとともに、行政・団体・地域等との協力体制を確立いたします

(3) 当社は全ての活動に於いて環境に与える影響を削減するため、次の事項に対して優先的に取り組みます

- エネルギー使用量・燃料使用量の削減
- 産業廃棄物の削減とリサイクルを目的とした分別回収
- グリーン調達推進

(4) 当社は文化的生活の向上と環境負荷低減の両立を目指し、安全で効率のよい生産活動を実施いたします

(5) 社会の一員として環境保全に関する啓蒙・啓発に努めます

この環境方針は当社全従業員に周知徹底するとともに、一般に開示します

2 取組実績

車両別燃費管理。効率的な営業車使用
単純焼却の削減(焼却炉焼却可燃ゴミ排出量削減)
擬音機装置設置(女子トイレ)
古紙回収量の削減(不良紙製品発生量低減へ向けた取組)
各部門未使用時、照明の消灯と空調温度設定

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190537	名 称	石坂建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 諸田光二		
	所 在 地	昭和村 系井2308		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	40,000	千円
		従 業 員 数	12	人

1 環境基本方針

地球温暖化が世界的に問題であることを認識し、以下の基本方針を策定し、社員その家族共に自覚をもって、地球に優しい環境を作る為に配慮した行動を実践する。

1. 会社及び現場事務所など、すべての社員が環境問題に対し理解を深め行動できるような環境教育の充実に努める。
2. 社員、その家族が一丸となり、温室効果ガスを削減できるような体制の整備に努める。

2 取組実績

昼休み時間は全室消灯の実施
残業時間の短縮
冷房温度の管理徹底。極力使用を抑制
蛍光灯の器具(長尺の物 = 電気量高効率化)への更新
不用紙による両面コピーの徹底

認定番号 190538	名 称	三川建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 新井邦明		
	所 在 地	沼田市 西倉内町608-1		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	20,000	千円
		従 業 員 数	12	人

1 環境基本方針

世界的に地球温暖化が叫ばれている中我社としては以下の基本方針を策定し、社員ならびにその家族と共に地球に優しい環境を作る為の行動を実施する。

1. 社員ならびに家族が一丸となり温室効果ガス排出をストップする為の配慮に努める。
2. 事務所ならびに作業所において、環境問題に対し理解を深める為のミーティングを行う。

2 取組実績

社屋4Fの貸し出し
社内環境教育を、毎月安全会議と同時に実施
コピー用紙の再利用
担当者を選任しての冷暖房温度管理

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190539	名 称	勝野建設株式会社		
	代表者氏名	取締役社長 勝野昇		
	所 在 地	吉岡町 下野田592番地		
	事 業 内 容	総合建設業(道路・舗装・河川・狭量・治山・砂防・土地改良等の土木工事の設計、施工)		
	事 業 規 模	資 本 金	45,000	千円
		従 業 員 数	25	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通した問題であることを認識し、社会生活の安全確保を事業活動を通し環境に配慮した行動を実践する

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減する事業活動を推進する社内体制の整備
2. 環境汚染の防止をはかるため産業廃棄物の管理や削減に努める

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房27～28、暖房20～21)
昼休み、休憩時間、非使用場所等社員不在の消灯
コピー用紙の再利用(メモ帳等に利用)
トナー・カートリッジ等のリサイクル品の使用
社内リサイクル体制の整備

認定番号 190540	名 称	有限会社小島プレス製作所		
	代表者氏名	代表取締役 小島宏允		
	所 在 地	邑楽町 中野3003		
	事 業 内 容	プレス加工、機械加工および組立		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

地球温暖化防止に対し、日常業務を通じ従業員1人、1人が広くCO2の排出量の削減に、積極的に取り組むことを誓います。

1. 温室効果ガス排出の削減が継続的に可能な社内システムの整備を行います。
2. 環境に対する理解を深めるための従業員への環境教育を行います。
3. 温室効果ガスの排出量の少ない製品の製造法の確立・普及に努めます。

2 取組実績

空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
従業員に対する環境教育
配送車の効率運転

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190541	名 称	中村土建株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 相田聡		
	所 在 地	沼田市 利根町追貝917-1		
	事 業 内 容	総合建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	3,000	千円
		従 業 員 数	9	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題に目を向け、認識する事から始まり社員一人一人が強く自覚を持って環境問題に取り組む事から始めたいと考えている。

- 1) 全ての社員参加のもと、温室効果ガスの排出が削減でき事業活動の把握と活動を実施。
- 2) 職場はもとより家庭内においても全ての廃棄物の減量・リサイクル・省エネルギー、又環境汚染の予防に努める。

2 取組実績

事務所関連の空調温度の適正化(暖房20 設定、冷房は自然の温度を受け入れ衣類で調節)
パソコンの不要時の電源OFF
使い捨て商品の再利用の徹底
現場内外における停車車両のエンジンのかけっぱなしの禁止
必要最小限のコピー及び両面コピーの心がけ。出来る限りPC内に整理保存の心がけ

認定番号 190542	名 称	株式会社飯塚組		
	代表者氏名	代表取締役 飯塚淳一		
	所 在 地	吉岡町 大久保2279-2		
	事 業 内 容	土木建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	2,000	千円
		従 業 員 数	25	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が国際的にも人類共通の問題である事を認識し環境基本方針を掲げて社員全員が取組んで活動を推進して行きます。

1. 社員全員が環境問題に積極的に取り組み推進を計る。
2. 温室効果ガスが削減出来る事業の情報を集め社内対応出来る体制を計る。
3. 小さな事からでも環境に配慮した事業活動を推進して行く。

2 取組実績

社内リサイクル体制の整備
車両等、省燃費のもの導入
昼休み時の消灯。日中は採光を多く利用する
窓を用いて自然エコー
OA事務機の消費の努力(省エネ対応型)

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190543	名 称	田代木材有限会社		
	代表者氏名	取締役社長 田代信介		
	所 在 地	沼田市 榛名町4180番地の1		
	事 業 内 容	梱包仕組材製材		
	事 業 規 模	資 本 金	12,000	千円
		従 業 員 数	9	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題を社員一人一人が自覚し身近な問題として認識して環境に配慮した事業活動をしていく。

2 取組実績

空調温度の適正化
消費電力量の少ない電球等に交換
休憩時間、昼休み時の消灯
両面コピーの利用、ミスコピー削減の心がけ
使用済みパレットの社内利用

認定番号 190544	名 称	樋口建設株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 樋口富雄		
	所 在 地	渋川市 北牧820-22		
	事 業 内 容	建設業		
	事 業 規 模	資 本 金	20,500	千円
		従 業 員 数	22	人

1 環境基本方針

近年の異常気象は温暖化によるものと認識を高め、大切な地球環境を守るため、全社員に自覚を促し一丸となって温暖化防止策に努める。

1. 温室効果ガスの排出の実態を把握し可能な事から実践に移しより質を高め継続していく。
2. 環境対策を実践に移せる為に、社員との勉強会を開き理解を深めていく。
3. 温室効果ガスの排出量の少ない重機、車輛と入れ替える。

2 取組実績

現場車両の入れ替え(中古普通バンから新車軽バン、4台)
バックホウ(0.25m3)1台入れ替え(3次排ガス対策機)
アイドリングストップの心がけ
不用な電気を付けない

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190545	名 称	藤間精練株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 藤間一夫		
	所 在 地	高崎市 飯塚町1772		
	事 業 内 容	電着塗装等		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	24	人

1 環境基本方針

1. 私たちは、環境負荷の軽減に向けた生産を努め、豊かな自然環境を次世代へと継承して行きます。
 2. 再生利用、減量、再使用の3Rを実践し循環型社会形成を推進いたします。
 3. 人、大気、水質に優しい製造方法を探求し、環境に配慮した燃料や省エネ型設備の導入を推進し、温室効果ガス排出の削減に努めます。

2 取組実績

高燃焼効率のガス焚きボイラ導入
空調温度の適正化
休憩時間の消灯、通路・作業者不在場所の電灯のまめな消灯
紙の節約(両面コピー、電子化など)
リサイクル推進、意識の向上

認定番号 190547	名 称	有限会社久保田運輸		
	代表者氏名	代表取締役社長 久保田利雄		
	所 在 地	前橋市 西善町777-1		
	事 業 内 容	一般貨物自動車運送事業、貨物軽自動車運送事業、貨物運送取扱事業、倉庫業、荷造り梱包業		
	事 業 規 模	資 本 金	7,000	千円
		従 業 員 数	65	人

1 環境基本方針

環境方針を2008年1月に制定し、重点目標に排出ガス削減に向けた取り組み、燃費管理、エコドライブの推進、廃棄物の適正処理等を全社員に教育指導し推進と維持に努める。
 (環境方針)
 環境保護条例 自動車NOX PM改正に対応したディーゼル車排出ガス削減に向けた取り組みを着実に推進する。
 燃費管理を実施し、エコドライブを推進する。
 法令遵守し、廃棄物の適正処理を行います。
 各休憩所、乗務員詰所に本方針を掲示し全社員に教育指導をし周知徹底をし、その推進と維持に努める。

2 取組実績

毎月定期的にエコドライブ乗務員研修会を開催
燃費管理の徹底(毎月の使用燃料、走行キロ、燃費の掲示)
デジタコグラフの導入、60キロ以下の走行の徹底
輸送量減による軽油の削減

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190548	名 称	上毛緑産工業株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 高橋範行		
	所 在 地	吉岡町 小倉827-87		
	事 業 内 容	建設業(土・と・舗・園・水)工事業		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	15	人

1 環境基本方針

地球温暖化防止活動が世界的規模で求められている中、群馬県地球温暖化対策推進計画を尊重し、次の基本方針に則し、全社員が自覚を持って、事業活動のあらゆる面において、環境負荷の少ない行動を実践する。

1. 温室効果ガス排出の持続的削減に向けた事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. 全員が環境問題に対する理解を深め自発的行動ができるよう、情報の収集、環境教育の充実に努める。
3. 地域未利用資源を活用する固有のリサイクル緑化技術、製品の開発、普及に努める。

2 取組実績

両面コピーの徹底
やれ紙の裏面使用(FAX、所定のプリンター)の徹底
印刷前の確認で無駄紙をなくす
OA機器の非使用時の電源カットの徹底
休憩時間、非使用場所の消灯の徹底

認定番号 190551	名 称	東群鋼材株式会社		
	代表者氏名	代表取締役 荒井昭雄		
	所 在 地	玉村町 樋越429-3		
	事 業 内 容	各種鋼材の販売・加工		
	事 業 規 模	資 本 金	30,000	千円
		従 業 員 数	30	人

1 環境基本方針

全社をあげて、総合的な「環境経営」を目標に掲げ、日頃の営業活動から製品の輸送・加工・リサイクル・廃棄に至るすべての段階にわたって、環境負荷低減に向けた経営を目指しております。

2 取組実績

低燃費運転運動、アイドリングストップ運動の実施
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)に努める
昼休みの消灯、非使用場所の消灯を徹底
クールビズ、ウォームビズの推進
加工機械の自社メンテナンス力強化

環境GS認定事業者報告書

認定番号 190552	名 称	株式会社シオリ		
	代表者氏名	代表取締役 塩尻三郎		
	所 在 地	伊勢崎市 波志江町4133-31		
	事 業 内 容	自動車電子部品組み立て		
	事 業 規 模	資 本 金	10,000	千円
		従 業 員 数	14	人

1 環境基本方針

地球温暖化問題が人類共通の問題であることを認識し、次の基本方針に則し、社員一人一人が自覚をもって、事業活動のあらゆる面において、環境に配慮した行動を実践する。

1. 温室効果ガスの排出が持続的に削減できる事業活動を推進するための社内体制の整備に努める。
2. すべての社員が環境問題に対する理解を深め行動できるよう、環境教育の充実に努める。
3. 温室効果ガスの排出量が少ない製品の開発・普及に努める。

2 取組実績

コンプレッサーのインバーター化の導入
空調温度の適正化(冷房28、暖房20)
クリーンディーゼル車導入(納品用自動車)
空調管理責任者の設置
不必要な蛍光灯の消灯